

**令和4年度(令和3年度対象)**  
**「教育委員会の主な事務の管理及び  
執行状況の点検及び評価」報告書**

**令和4年9月**

**相馬市教育委員会**

# 目 次

|                           | ページ    |
|---------------------------|--------|
| はじめに                      |        |
| 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）   | ・・・ 1  |
| ご意見をいただいた学識経験者            | ・・・ 1  |
| <b>I 教育委員会の会議の概要</b>      |        |
| 1 教育委員会の委員                | ・・・ 2  |
| 2 教育委員会の会議                | ・・・ 2  |
| 3 教育委員会会議以外の活動状況          | ・・・ 4  |
| <b>II 事業の点検及び評価</b>       |        |
| 1 点検及び評価の概要               | ・・・ 5  |
| (1) 目的                    | ・・・ 5  |
| (2) 対象事業                  | ・・・ 5  |
| (3) 点検・評価方法（第1次評価）        | ・・・ 5  |
| (4) 教育委員による意見（第2次評価）      | ・・・ 5  |
| (5) 教育に関する学識経験者の知見の活用     | ・・・ 5  |
| (6) 点検・評価シートの説明           | ・・・ 6  |
| <b>III 点検・評価の結果</b>       | ・・・ 7  |
| 【学校教育】                    |        |
| 1－1 確かな学力の育成              | ・・・ 8  |
| 1－2 豊かな心の育成と生徒指導の充実       | ・・・ 9  |
| 1－3 学校施設の整備・充実            | ・・・ 10 |
| 【生涯学習】                    |        |
| 2－1 相馬市まちづくり出前講座の実施       | ・・・ 11 |
| 2－2 青少年健全育成市民会議活動の充実      | ・・・ 12 |
| 2－3 地域づくりを目指したふれあい、交流事業推進 | ・・・ 13 |
| 2－4 特色ある公民館活動の推進          | ・・・ 14 |
| 2－5 開かれた図書館づくりの推進         | ・・・ 15 |
| 【文化】                      |        |
| 3－1 音楽の郷づくり事業の推進          | ・・・ 16 |
| 3－2 相馬市史編さんの実施            | ・・・ 17 |
| 3－3 市民の文化振興の拠点、利活用推進      | ・・・ 18 |
| 3－4 歴史資料収蔵館における常設展・企画展の開催 | ・・・ 19 |
| 【体育・スポーツ】                 |        |
| 4－1 スポーツ少年団活動の充実          | ・・・ 20 |
| 各部門別評価対象事務事業一覧            | ・・・ 21 |
| <b>IV 教育委員の意見</b>         | ・・・ 22 |
| <b>V 学識経験者の意見</b>         | ・・・ 28 |

## はじめに

平成19年6月、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、教育委員会には、毎年、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会へ提出するとともに市民に公表することが義務付けられました。この法改正は、教育委員会が事務の管理・執行の状況を自ら点検と評価を行い、その結果を公表することにより、より効果的な教育行政を推進するとともに、市民への説明責任を果たすという趣旨に基づくものです。相馬市教育委員会では、本報告書により令和3年度の教育に関する事務の取り組み状況を報告します。

### 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第二十六条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第三項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

### <ご意見をいただいた学識経験者>

栢田 惣男（すくもた すさお）

福島大学 人間発達文化研究科 教職実践専攻 特任教授

高野 孝男（たかの たかお）

福島大学 人間発達文化学類付属学校臨床支援センター 特任教授

（敬称略）

# I 教育委員会の会議の概要

## 1 教育委員会の委員

相馬市教育委員会は、教育長と5人の教育委員（※現在欠員1）で構成され、教育長と教育委員は市議会の同意を得て、市長が任命します。教育長の任期は3年で、教育委員の任期は4年です。

教育長は教育委員会の権限に属するすべての事務をつかさどります。

(令和4年5月1日現在)

| 職名       | 氏名    | 職業                                  | 任期                        |
|----------|-------|-------------------------------------|---------------------------|
| 教育長      | 福地 憲司 | 元中学校長                               | 令和2年4月27日<br>～令和5年1月4日    |
| 教育長職務代理者 | 宗形 明子 | (有) 飛天社員                            | 平成30年10月1日<br>～令和4年9月30日  |
| 委員       | 森 陽子  | (有) 池田生花店<br>役員                     | 令和3年10月31日<br>～令和7年10月30日 |
| 委員       | 関根 進  | (株) I H I キャスティングス<br>相馬工場総務部グループ部長 | 令和2年7月1日<br>～令和6年6月30日    |
| 委員       | 菅野 明彦 | 歯科医師                                | 令和元年10月1日<br>～令和5年9月30日   |

## 2 教育委員会の会議

### (1) 定例会、臨時会

令和3年度は、定例会8回、臨時会4回の会議を開催し、24件の議案を審議しました。

| 開催日及び会議の種類 | 議案                     |                                      |
|------------|------------------------|--------------------------------------|
| 4月14日      | 定例会                    | 相馬市立公立学校研究指導員の任命について                 |
|            | 定例会                    | 相馬市小・中学校学力向上推進会議委員の委嘱について            |
|            | 定例会                    | 相馬市中心身障害児就学指導審議会条例施行規則の一部を改正する規則について |
| 5月12日      | 定例会                    | 相馬市学校評議員の委嘱について                      |
|            | 定例会                    | 相馬市教育支援委員の委嘱について                     |
|            | 定例会                    | 相馬市社会教育委員の補充委嘱について                   |
|            | 定例会                    | 相馬市放課後子どもプラン運営委員会委員の補充委嘱について         |
|            | 定例会                    | 相馬市文化財保護審議会委員の委嘱について                 |
|            | 定例会                    | 相馬市歴史資料収蔵館協議会委員の補充委嘱について             |
|            | 定例会                    | 相馬市スポーツ推進委員の補充委嘱について                 |
| 定例会        | 相馬市公民館運営審議会委員の補充委嘱について |                                      |

|       |     |  |
|-------|-----|--|
| 7月6日  | 定例会 | 議案の審議なし                                    |
| 7月26日 | 臨時会 | 令和4年度使用中学校教科用図書【社会（歴史）の採択替えについて            |
| 8月3日  | 定例会 | 議案の審議なし                                    |
| 10月5日 | 定例会 | 教育委員会の所属する行政手続等における情報通信の技術の利用に関する規則の制定について |
| 11月2日 | 定例会 | 議案の審議なし                                    |
| 1月11日 | 定例会 | 相馬市教育委員会規則で定める申請書等の押印の特例に関する規則の制定について      |
|       |     | 相馬市教育委員会告示で定める申請書等の押印の特例に関する要綱の制定について      |
|       |     | 相馬市教育委員会告示で定める申請書等の押印の特例に関する規程を廃止する訓令について  |
| 2月1日  | 定例会 | 相馬市図書館管理運営規則の一部を改正する規則について                 |
| 3月3日  | 臨時会 | 令和4年度県費負担教職員管理職の人事発令内申について                 |
|       |     | 相馬市特別支援教育振興基金条例を廃止する条例について                 |
|       |     | 令和3年度教育費3月補正予算について                         |
|       |     | 令和4年度教育費当初予算について                           |
| 3月15日 | 臨時会 | 令和4年度相馬市職員の人事発令内申について                      |
|       |     | 令和4年度相馬市立幼稚園長及び教頭の人事発令について                 |
|       |     | 相馬市会計年度任用職員の給与及び勤務時間等に関する規則の一部を改正する規則について  |

## （2）移動教育委員会

教育委員が教育現場に出向き、現況視察、教職員との意見交換を通じて、状況を把握することにより問題点や課題等を明確にし、教育委員会としての対応策を探るため、移動教育委員会を行ってまいりましたが、コロナ禍における授業カリキュラムの変更に伴い令和3年度は実施できませんでした。代替えとして県相双教育事務所への要請で実施される学校訪問の際に教育委員も参加することにより、各校における教育活動の取組状況や教育施設の整備状況を確認いたしました。

(3) 報告及び協議事項、教育行政の課題の議論

議案に準ずる重要な案件については、報告及び協議事項として議論しました。

| 開催日      | 内 容   |
|----------|---|
| 4月14日定例会 | [報告]令和3年第1回3月定例会市議会における質問について<br>[報告]相馬市心身障害児就学指導審議会条例の一部を改正する条例について<br>[報告]和解について<br>[報告]公の施設の指定管理者の指定について<br>[報告]相馬市・新地町心身障害児就学指導に関する事務の事務委託に関する規約の変更について<br>[報告]相馬市教育研究実践センター所長の任命について<br>[報告]相馬市教育研究実践センター指導主事の任命について<br>[報告]相馬市教育研究実践センター指導主事の任命について<br>[報告]相馬市社会教育指導員の任命について<br>[報告]相馬市社会教育指導員の任命について<br>[報告]福島県沖地震による公共施設の主な被害状況について<br>[協議]なし |
| 5月12日定例会 | [報告]なし<br>[協議]なし  |
| 7月6日定例会  | [報告]令和3年第2回臨時会及び第3回6月定例会市議会教育費予算について<br>[報告]令和3年第3回6月定例会市議会における質問について<br>[協議]令和2年度(令和元年度対象)「教育委員会の主な事務の管理及び執行状況の点検及び評価」報告書について<br>[協議]学校訪問実施計画について  |
| 8月3日定例会  | [報告]なし<br>[協議]相馬市総合教育会議に係る協議事項について<br>[協議]令和3年度(令和2年度対象)「教育委員会の主な事務の管理及び執行状況の点検及び評価」報告書について   |
| 10月5日定例会 | [報告]令和3年第4回9月定例会市議会教育費予算について<br>[報告]令和3年第4回9月定例会市議会における質問について<br>[協議]なし   |
| 11月2日定例会 | [報告]相馬市教育委員会委員の任命について<br>[協議]なし   |
| 1月11日定例会 | [報告]なし<br>[協議]令和4年度各課館事業について  |
| 2月1日定例会  | [報告]なし<br>[協議]なし  |

3 教育委員会議以外の活動状況(教育長を除く)

- ・教育委員研修会等 2回(延べ5人)
- ・その他学校行事等 4回(延べ10人)

## Ⅱ 事業の点検及び評価

### 1 点検及び評価の概要

#### (1) 目的

教育委員会が、事務の管理及び執行の状況について自ら点検及び評価を行い、その報告書を議会へ提出し、公表することにより、効果的な教育行政を推進するとともに、市民への説明責任を果たします。

#### (2) 対象事業

相馬市教育振興基本計画2017の主要4分野「学校教育」「生涯学習」「文化」「体育・スポーツ」の中の事業を目的別にまとめた「施策」の中から13施策を対象とし、令和3年度の実施内容について点検及び評価を行いました。

#### (3) 点検・評価方法（第1次評価）

##### ア 評価単位

13の「施策」単位で行い、それぞれ1以上の事務事業について行なう。

##### イ 評価方法

施策を構成する「事務事業」の取り組み内容から、「必要性」「有効性」「達成度」について、1～5段階評価を実施し、それをもとに総合評価（A～D）を行い、さらにその事務事業の成果と課題を点検し自己評価としました。数値目標があるものは、その目標値にどれだけ近づけたかも参考にして総合評価を行いました。

○必要性：「目的」「緊急性」「義務」「要望・要請」「適応性」「類似・重複」

○有効性：「実効性」「進捗管理」「改善状況」「将来性」「情報提供」「効率性」

○達成度：「必要性・有効性の状況」「数値目標に対する進捗状況」

#### (4) 教育委員による意見（第2次評価）

点検及び評価（第1次評価）シートに基づき、教育委員が施策の取り組み方などについて、意見をまとめ第2次評価とします。

#### (5) 教育に関する学識経験者の知見の活用

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項で規定する教育に関する学識経験者の知見の活用については、教育委員会で施策ごとに作成した「点検・評価シート（第1次評価）」並びに「教育委員による審査（第2次評価）」に基づき、学識経験者に意見・助言をいただきました。

(6) 点検・評価シートの説明

点検及び評価シート 1

|                             |   |                                  |   |                          |   |
|-----------------------------|---|----------------------------------|---|--------------------------|---|
| <b>部門名</b>                  | 振興基本計画の【章】を記載   | No                               | —   |                          |   |
| <b>大項目</b>                  | 振興基本計画の【節】を記載   |                                  |   |                          |   |
| <b>施策名</b>                  | 施策の体系図の【基本】を記載  |                                  |   |                          |   |
| <b>構成する施策</b>               | 施策の具体的内容の中の【主な施策】の1つを記載   |                                  |   |                          |   |
| <b>担当部署</b>                 | 教育委員会担当部署を記載  |                                  |   |                          |   |
| <b>施策の背景と目的</b>             | 現在どういう状況(背景)にあって、それをどのようにしたいか(目的)やなぜこの施策が必要なのかを記載   |                                  |   |                          |   |
| <b>【施策を構成する事務事業の自己評価】</b>   |   |                                  |   |                          |   |
| <b>総合評価</b>                 | 施策を構成する事務事業の「必要性」「有効性」「達成度」を総合的に判断し自己評価(第1次評価)を記載<br>A 事業をさらに推進することが妥当<br>B 事業を現状のまま継続することが妥当<br>C 事業の一部を修正・再検討(事業内容・手法・規模・実施主体等)が必要<br>D 事業の見直し・休止・廃止について検討が必要 |                                  |   |                          |   |
| <b>成果</b>                   | ・施策の目的に対してどのような成果があったかを記載<br>・施策を構成する事業が、どのように施策に寄与したかを踏まえて記載<br>・妥当な経費かどうかを検証して記載  |                                  |   |                          |   |
| <b>課題</b>                   | ・施策を進める上で課題や改善点を記載  |                                  |   |                          |   |
| <b>【施策を構成する事務事業の概要・実績等】</b> |   |                                  |   |                          |   |
| <b>事業名</b>                  | 施策を構成する事務事業の1つを記載   |                                  |   |                          |   |
| <b>事業概要</b>                 | ・施策の全体事業内容を記載<br>・評価年度に取り組んだ事業内容を詳細に記載<br>・取り組んだ事業内容の経費についても記載  |                                  |   |                          |   |
| <b>評価年度の取り組み</b>            | 右に記載の6項目についてチェックし、必要性が高いものほど数字がおおき<br>右に記載の6項目についてチェックし、有効性が高いものほど数字がおおきくなる<br>決算(見込)額を記載<br>決算額を記載   |                                  |   |                          |   |
| <b>必要性 1~5</b>              | 数値目標と実績値とを比較して達成度を記載<br>数値が大きくなるほど達成度が高い<br>目的<br>緊急性<br>義務<br>要望・要請<br>適応性<br>類似・重複  | 有効性 1~5<br>教育振興基本計画に記載されている数値を記載 | 実効性<br>進捗管理<br>改善状況<br>将来性<br>情報提供<br>効率性 | 平成26年度決算額<br>平成25年度決算額   | 円 |
| <b>達成度 1~5</b>              | 現況数値(平成27年度)  | 目標値(令和4年度)                       | 実績値                                       | この事務事業の取り組みにより達成した実績値を記載 | 円 |



### Ⅲ 点検・評価の結果

13の施策について、それぞれ1以上の事務事業について第1次評価を実施しました。それぞれ評価シートを次ページ以降に掲載し、最後に評価の「必要性」「有効性」「達成度」「総合評価」をまとめたものを「各部門別評価対象事業一覧」として掲載しました。

#### 【学校教育】

##### 1-1 確かな学力の育成

〔事務事業〕 学力向上推進事業

##### 1-2 豊かな心の育成と生徒指導の充実

〔事務事業〕 心のケア事業

##### 1-3 学校施設の整備・充実

〔事務事業〕 老朽化した校舎、設備などの改築・改修の実施

#### 【生涯学習】

##### 2-1 相馬市まちづくり出前講座の充実

〔事務事業〕 相馬市まちづくり出前講座の実施

##### 2-2 青少年健全育成市民会議活動の充実

〔事務事業〕 青少年健全育成市民会議事業

##### 2-3 地域づくりを目指したふれあい、交流事業の推進

〔事務事業〕 学習発表会の充実と強化

##### 2-4 特色ある公民館活動の推進

〔事務事業〕 特色ある公民館活動事業

##### 2-5 開かれた図書館づくりの推進

〔事務事業〕 図書館利用に関する調査

#### 【文化】

##### 3-1 音楽の郷づくり事業の推進

〔事務事業〕 そうま音楽夢工房コンサートの実施

##### 3-2 相馬市史編さんの実施

〔事務事業〕 市史編さん事業

##### 3-3 市民の文化振興の拠点、利活用促進

〔事務事業〕 市民会館の利活用促進

##### 3-4 常設展・企画展の開催

〔事務事業〕 歴史資料収蔵館における常設展・企画展の開催

#### 【体育・スポーツ】

##### 4-1 スポーツ少年団活動の充実

〔事務事業〕 スポーツ少年団活動の充実

# 点検及び評価シート 1

|     |       |
|-----|-------|
| 部門名 | 学校教育課 |
|-----|-------|

|    |   |   |   |
|----|---|---|---|
| No | 1 | — | 1 |
|----|---|---|---|

|          |  |
|----------|--|
| 大項目      | 学校教育の充実  |
| 施策名      | 生き抜く力を育む学校教育の充実  |
| 構成する施策   | 確かな学力の育成   |
| 担当部署     | 教育部学校教育課   |
| 施策の背景と目的 | 確かな学力、豊かな心、健やかな体を育成するためには、学習指導、道徳教育、生徒指導、体育・健康に関する指導など教育活動全般に渡ったバランスのとれた指導を行う必要があります。そのために、教育環境の整備充実と家庭・地域との連携協力、並びに研修等を通して教員の指導力の向上を図るとともに、児童・生徒の心のケアに努める必要があります。 |

## 【施策を構成する事務事業の自己評価】

|      |  |   |
|------|--|---|
| 総合評価 | A  | <p>A 事業をさらに推進することが妥当</p> <p>B 事業を現状のまま継続することが妥当</p> <p>C 事業の一部を修正・再検討(事業内容・手法・規模・実施主体等)が必要</p> <p>D 事業の見直し・休止・廃止について検討が必要</p> |
| 成果   | <p>・全国学力・学習状況調査やふくしま学力調査の結果から、中学校の国語が全国及び県の平均と同程度です。「書くこと」については、小学校で全国同程度、中学校では全国を若干上回っており、新聞記事やコラムシートを活用し、家庭学習との連携を図りながら新聞活用事業を行った成果が出ていると考えられます。</p> <p>・相馬寺子屋学習会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施することができなかったが、座談会のみをオンラインで実施しました。</p> <p>・相馬市学力調査結果による成績優秀者表彰制度は、保護者の意識も高くなっており、市内小・中学生にとって学習意欲や自ら進んで学習していこうとする主体的な学習態度の育成や質の高い家庭学習の習慣化にもつながっています。</p> |   |
| 課題   | <p>全国学力・学習状況調査や相馬市学力調査では、複数の情報や資料を読み取り活用する力に課題があるため、RS(リーディングスキル)を意識した授業改善とICT機器を利用した資料の提示や思考過程の見える化など効果的な活用を図り、児童生徒の思考・判断・表現力の向上を図ることが必要である。</p>  |   |

## 【施策を構成する事務事業の概要・実績等】

|            |   |   |  |            |   |  |  |  |
|------------|---|---|--|------------|---|--|--|--|
| 事業名        | 学力向上推進事業  |   |  |            |   |  |  |  |
| 事業概要       | <p>東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故からの復興のためには、学校の教育課題を踏まえた具体的な取組を推進し、将来を担う子供たちに確かな学力を身に付けさせ、将来の職業選択の可能性を高めるとともに、これからの時代を生き抜くために必要な力(読解力)を身に付けさせるために、RST(リーディングスキルテスト)により読解力の可視化し、実態に基づいた授業改善を図ります。</p> <p>・RST(リーディングスキルテスト)事業の実施</p> <p>・「新聞・新聞コラム」の活用</p>   |   |  |            |   |  |  |  |
| 評価年度の取り組み  | <p>1 学力向上推進事業<br/>(新聞活用、新聞コラム活用) 【小学校】○毎日小学生新聞20回配付(5.6年児童・9校)<br/>【中学校】○朝日中高生新聞20回配付(中学1年) ○新聞コラム30回(中学2.3年)<br/>○進学講演会(中学3年) ○新聞コラムレクチャー会(中学2年)</p> <p>〈RSTの実施と活用〉【受検対象】小学6年,中学1~3年,教員 【実施時期】9月</p> <p>2 「相馬寺子屋」事業(東京大学学生による中学生への学習支援)<br/>・寺子屋学習会(全18回)、東大見学(年1回)を予定 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p> |   |  |            |   |  |  |  |
| 必要性<br>1~5 | 5   | <p>目的</p> <p>緊急性</p> <p>義務</p> <p>要望・要請</p> <p>適応性</p> <p>類似・重複</p> | <input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/> | 有効性<br>1~5 | 5 | <p>実効性</p> <p>進捗管理</p> <p>改善状況</p> <p>将来性</p> <p>情報提供</p> <p>効率性</p> | <input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/> | <p>令和3年度<br/>決算額</p> <p>7,637,900 円</p> <p>令和2年度<br/>決算額</p> <p>10,167,045 円</p> |
| 達成度<br>1~5 | 4   | 現況数値<br>(平成27年度)  | —  | 目標値(令和4年度) | — | 実績値  | —  |  |

# 点検及び評価シート 1

|     |       |
|-----|-------|
| 部門名 | 学校教育課 |
|-----|-------|

|    |   |   |   |
|----|---|---|---|
| No | 1 | — | 2 |
|----|---|---|---|

|          |  |
|----------|--|
| 大項目      | 学校教育の充実  |
| 施策名      | 生き抜く力を育む学校教育の充実  |
| 構成する施策   | 豊かな心の育成と生徒指導の充実  |
| 担当部署     | 教育部学校教育課   |
| 施策の背景と目的 | 確かな学力、豊かな心、健やかな体を育成するためには、学習指導、道徳教育、生徒指導、体育・健康に関する指導など教育活動全般に渡ったバランスのとれた指導を行う必要がある。そのために、教育環境の整備充実と家庭・地域との連携協力、並びに研修等を通して教員の指導力の向上を図るとともに、児童・生徒の心のケアに努める必要がある。 |

## 【施策を構成する事務事業の自己評価】

|      |   |   |
|------|---|---|
| 総合評価 | A   | <p>A 事業をさらに推進することが妥当</p> <p>B 事業を現状のまま継続することが妥当</p> <p>C 事業の一部を修正・再検討(事業内容・手法・規模・実施主体等)が必要</p> <p>D 事業の見直し・休止・廃止について検討が必要</p> |
| 成果   | <p>・本事業においてQUアンケートを全児童生徒に年1回(6月※小学1年のみ11月)実施し、結果の生かし方について指導主事が訪問指導したり、教員研修会を実施したりすることで、不登校やいじめの防止等、学級経営に活用している。</p> <p>・適応指導教室の教育相談員を中心に不登校対策に取り組み、適応指導教室に通っていた中学校3年生5名全員が高校進学を果たすなど成果を上げている。また、スクールソーシャルワーカーも訪問活動109回、79人162件に対して相談支援を行い、相談件数の約2割が好転方向に向かっている。</p> <p>・相馬フォロアチームの相談件数は317件、関係機関との連携対応は138件であった。新型コロナウイルス感染症の影響により相談件数は前年を下回っているが、オンライン支援の導入によりオンライン相談の件数が増加傾向にある。</p> <p>・相馬市メンタルヘルスサポート事業についても認知が進み、令和3年度は相談件数が32件と前年+8件であった。</p> |   |
| 課題   | <p>不登校の要因として、学校生活における人間関係づくりや学力不振の問題だけではなく、家庭的な環境により不登校となる児童生徒が増加している。長期間にわたって不登校になっている児童生徒については、学校による働きかけはもちろんのこと、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、民生委員や家庭児童相談員、医療機関との連携がより重要である。また、増加する愛着障がいへの対応が喫緊の課題ともなっている。</p>  |   |

## 【施策を構成する事務事業の概要・実績等】

|           |  |  |         |            |   |              |              |
|-----------|--|--|---------|------------|---|--------------|--------------|
| 事業名       | 心のケア事業   |  |         |            |   |              |              |
| 事業概要      | <p>○「相馬フォロアチーム」によるカウンセリング業務・・・東日本大震災による精神的ダメージが子どもたちの健全な成長に影響することが懸念されることから、児童生徒の「心のケア」を目的として、臨床心理士によるカウンセリング業務を行う。</p> <p>○スクールソーシャルワーカー派遣事業・・・安心して学校生活が送れるよう、児童生徒の心のケア、教員や保護者への助言・援助、福祉関係機関との連携調整を行う。</p> <p>○メンタルヘルスサポート事業・・・悩みを抱え、不安定になっている相談者に対して、医療の専門家によるメンタルヘルス相談を行い、心のケアを行うとともに、教育・福祉の分野から医療分野への相談を円滑に行う。</p>   |  |         |            |   |              |              |
| 評価年度の取り組み | <p>1. 相馬フォロアチームによるカウンセリング業務</p> <p>① 学校巡回カウンセリング(3名のカウンセラーが対応)</p> <p>ア 派遣校 中村二小(週2)、磯部小(週1)、中村二中(週1.5)、磯部中(週1)</p> <p>イ 津波被災4校だけでなく、相馬市内全校を対象とした相談支援も実施</p> <p>② LVMH子どもアートメゾン相談室での子育てに関する相談活動</p> <p>ア 相馬市内の子どもや保護者を対象とした子育て相談</p> <p>イ 教育委員会・適応指導教室・医療機関との連携</p> <p>ウ スクールソーシャルワーカーとの連携(週1回の情報交換)</p> <p>2. スクールソーシャルワーカー配置事業</p> <p>①週3日、年間30週の勤務</p> <p>・実践センターに拠点を置き、市内全学校に対応</p> <p>・令和3年度は79名の児童生徒に対応</p> <p>3. メンタルヘルスサポート事業</p> <p>①月2回アートメゾンを会場とした精神科医による相談業務(堀メンタルクリニック 堀有伸医師)</p> <p>・令和3年度は32件55人に対応</p> |  |         |            |   |              |              |
| 必要性 1～5   | 5  | 目的<br><input type="checkbox"/><br>緊急性<br><input type="checkbox"/><br>義務<br><input type="checkbox"/><br>要望・要請<br><input type="checkbox"/><br>適応性<br><input type="checkbox"/><br>類似・重複<br><input type="checkbox"/> | 有効性 1～5 | 5          | 実効性<br><input type="checkbox"/><br>進捗管理<br><input type="checkbox"/><br>改善状況<br><input type="checkbox"/><br>将来性<br><input type="checkbox"/><br>情報提供<br><input type="checkbox"/><br>効率性<br><input type="checkbox"/> | 令和3年度<br>決算額 | 24,996,946 円 |
|           |  |  |         |            |   | 令和2年度<br>決算額 | 24,487,585 円 |
| 達成度 1～5   | 4  | 現況数値(平成27年度)   | —       | 目標値(令和4年度) | —   | 実績値          | —            |

# 点検及び評価シート 1

|                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| <b>部門名</b> 学校教育 | <b>No</b> 1 - 3 |
|-----------------|-----------------|

|          |   |
|----------|---|
| 大項目      | 教育環境の充実   |
| 施策名      | 教育施設の安全・安心の確保   |
| 構成する施策   | 学校施設の整備・充実  |
| 担当部署     | 教育部 総務課   |
| 施策の背景と目的 | 学校教育施設の整備については、耐震化対策と施設の老朽化対策を併せて推進する必要があります。校舎・体育館の耐震化対策については全て完了しております。老朽化対策については、児童生徒数が減少する中、建築年次や老朽化の度合いにより、改築もしくは大規模改修の対応方法を検討し、財政状況に合せた年次計画を作成した上で進める必要があります。また、設備の充実についても計画的に進めていく必要があります。 |

## 【施策を構成する事務事業の自己評価】

|      |  |   |
|------|--|---|
| 総合評価 | A  | <p>A 事業をさらに推進することが妥当</p> <p>B 事業を現状のまま継続することが妥当</p> <p>C 事業の一部を修正・再検討(事業内容・手法・規模・実施主体等)が必要</p> <p>D 事業の見直し・休止・廃止について検討が必要</p> |
| 成果   | <p>幼稚園、小学校の老朽化した遊具について専門業者による安全点検を行い、併せて現在の安全基準に適合しているかどうか判断し、かつ園児や児童の人数に合わせた遊具の撤去、修繕、更新する計画を策定する。</p> <p>安全点検で危険遊具の指定を受けた遊具を撤去した。</p> <p>令和3年2月13日の福島県沖地震により被災した学校施設の応急復旧工事及び国の災害査定を経た後に学校施設17施設の本復旧工事に着手した。</p>  |   |
| 課題   | <p>学校施設は、地区の防災拠点としての役割を加味していかなければなりません。児童生徒数が減少する中、施設の統廃合や学区の見直しなどと併せて検討する必要があります。市内学校のあり方検討委員会で市内小中学校の将来を調査・検討し方向性を決めてから施設の整備・充実を図ることが重要となります。</p> <p>また令和3年2月13日に発生した福島県沖地震で被災した市内全ての学校校舎などの本復旧工事を着手した矢先に、令和4年3月16日の福島県沖地震で被災したことから施設の増破分の確認・数量調査等や地震の影響により予定していた工程の見直し、さらには増破による復旧工法の変更などの影響が出ており、特に学校の授業や行事などに配慮し、学校との連絡調整を緊密して作業を進めることが重要と考えています。</p> |   |

## 【施策を構成する事務事業の概要・実績等】

|            |  |   |    |                                     |   |              |              |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
|------------|--|---|----|-------------------------------------|---|--------------|--------------|-------|-------------|------------|-----|-------------------------------------|--|--|--|--|------------|----------|----|-------------------------------------|--|--|--|--|-----------|------------|-------|-------------------------------------|--|--|--|-------|-------------|------------|-----|-------------------------------------|--|--|--|---------|--------------------|------------|-------|--------------------------|--|--|--|--|-----------------|-------------|------------|---|---|-----|-------------------------------------|--|-----------|-------------|--|--|--|------|-------------------------------------|--|--|--|--|--|--|------|-------------------------------------|--|--|--|--|--|--|-----|-------------------------------------|--|--|--|--|--|--|------|-------------------------------------|--|--|--|--|--|--|-----|-------------------------------------|--|--|--|--|--|--|--------------|-------------|
| 事業名        | 老朽化した校舎、設備などの改築・改修の実施  |   |    |                                     |   |              |              |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
| 事業概要       | <p>これまで計画した、中村第二中学校校舎改築事業、空調機設置事業、学校洋式トイレ改修事業、日立木小学校改修事業については、令和2年度までに完了しました。</p> <p>幼稚園、小学校の老朽化した遊具を専門業者による安全点検を行い、現在の安全基準に適合しているかどうか判断しかつ園児や児童の人数に合わせた遊具の撤去、修繕、更新する計画を策定し、安全点検で危険遊具の指定を受けた遊具の撤去を行います。</p>  |   |    |                                     |   |              |              |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
| 評価年度の取り組み  | <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">[幼稚園]</td> <td style="width: 40%;">飯豊幼稚園遊具設置工事</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">2,869,900円</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>幼稚園遊具撤去修繕費</td> <td style="text-align: right;">267,300円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>令和3年度支出分:</td> <td style="text-align: right;">3,137,200円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>[小学校]</td> <td>飯豊小学校遊具設置工事</td> <td style="text-align: right;">2,245,100円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>[災害復旧費]</td> <td>中村第二小学校災害復旧受水槽交換工事</td> <td style="text-align: right;">6,336,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>相馬市立幼小中学校災害復旧工事</td> <td style="text-align: right;">83,260,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>令和3年度支出分:</td> <td style="text-align: right;">89,596,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> |   |    |                                     |   |              |              | [幼稚園] | 飯豊幼稚園遊具設置工事 | 2,869,900円 |     |                                     |  |  |  |  | 幼稚園遊具撤去修繕費 | 267,300円 |    |                                     |  |  |  |  | 令和3年度支出分: | 3,137,200円 |       |                                     |  |  |  | [小学校] | 飯豊小学校遊具設置工事 | 2,245,100円 |     |                                     |  |  |  | [災害復旧費] | 中村第二小学校災害復旧受水槽交換工事 | 6,336,000円 |       |                          |  |  |  |  | 相馬市立幼小中学校災害復旧工事 | 83,260,000円 |            |   |   |     |                                     |  | 令和3年度支出分: | 89,596,000円 |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
| [幼稚園]      | 飯豊幼稚園遊具設置工事  | 2,869,900円  |    |                                     |   |              |              |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
|            | 幼稚園遊具撤去修繕費   | 267,300円  |    |                                     |   |              |              |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
|            | 令和3年度支出分:  | 3,137,200円  |    |                                     |   |              |              |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
| [小学校]      | 飯豊小学校遊具設置工事  | 2,245,100円  |    |                                     |   |              |              |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
| [災害復旧費]    | 中村第二小学校災害復旧受水槽交換工事   | 6,336,000円  |    |                                     |   |              |              |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
|            | 相馬市立幼小中学校災害復旧工事  | 83,260,000円   |    |                                     |   |              |              |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
|            | 令和3年度支出分:  | 89,596,000円   |    |                                     |   |              |              |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
| 必要性<br>1~5 | 5  | <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">目的</td> <td style="width: 20%; text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>緊急性</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>義務</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>要望・要請</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>適応性</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>類似・重複</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | 目的 | <input checked="" type="checkbox"/> |   |              |              |       |             |            | 緊急性 | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |  |  |            |          | 義務 | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |  |  |           |            | 要望・要請 | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |  |       |             |            | 適応性 | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |  |         |                    |            | 類似・重複 | <input type="checkbox"/> |  |  |  |  |                 |             | 有効性<br>1~5 | 5 | <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">実効性</td> <td style="width: 20%; text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>進捗管理</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>改善状況</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>将来性</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>情報提供</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | 実効性 | <input checked="" type="checkbox"/> |  |           |             |  |  |  | 進捗管理 | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |  |  |  |  | 改善状況 | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |  |  |  |  | 将来性 | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |  |  |  |  | 情報提供 | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |  |  |  |  | 効率性 | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |  |  |  |  | 令和3年度<br>決算額 | 94,978,300円 |
| 目的         | <input checked="" type="checkbox"/>  |   |    |                                     |   |              |              |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
| 緊急性        | <input checked="" type="checkbox"/>  |   |    |                                     |   |              |              |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
| 義務         | <input checked="" type="checkbox"/>  |   |    |                                     |   |              |              |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
| 要望・要請      | <input checked="" type="checkbox"/>  |   |    |                                     |   |              |              |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
| 適応性        | <input checked="" type="checkbox"/>  |   |    |                                     |   |              |              |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
| 類似・重複      | <input type="checkbox"/>   |   |    |                                     |   |              |              |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
| 実効性        | <input checked="" type="checkbox"/>  |   |    |                                     |   |              |              |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
| 進捗管理       | <input checked="" type="checkbox"/>  |   |    |                                     |   |              |              |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
| 改善状況       | <input checked="" type="checkbox"/>  |   |    |                                     |   |              |              |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
| 将来性        | <input checked="" type="checkbox"/>  |   |    |                                     |   |              |              |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
| 情報提供       | <input checked="" type="checkbox"/>  |   |    |                                     |   |              |              |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
| 効率性        | <input checked="" type="checkbox"/>  |   |    |                                     |   |              |              |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
|            |  |   |    |                                     |   | 令和2年度<br>決算額 | 400,374,900円 |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |
| 達成度<br>1~5 | 5  | 現況数値(平成27年度)  | —  | 目標値(令和4年度)                          | — | 実績値          | —            |       |             |            |     |                                     |  |  |  |  |            |          |    |                                     |  |  |  |  |           |            |       |                                     |  |  |  |       |             |            |     |                                     |  |  |  |         |                    |            |       |                          |  |  |  |  |                 |             |            |   |   |     |                                     |  |           |             |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |      |                                     |  |  |  |  |  |  |     |                                     |  |  |  |  |  |  |              |             |

# 点検及び評価シート 1

|     |             |    |   |   |   |
|-----|-------------|----|---|---|---|
| 部門名 | <b>生涯学習</b> | No | 2 | - | 1 |
|-----|-------------|----|---|---|---|

|          |  |
|----------|--|
| 大項目      | 生涯学習推進体制の充実  |
| 施策名      | 生涯学習意識の啓発と多様な学習内容の企画運営   |
| 構成する施策   | 相馬市まちづくり出前講座の充実  |
| 担当部署     | 生涯学習部 生涯学習課  |
| 施策の背景と目的 | 市民一人ひとりが健康で心豊かな生活が送れるよう、相馬市の現状や歴史などについて市職員や関係機関の職員が講師となり、学習機会を提供し、市民の学習意欲に応えることを目的としています。また、生涯学習ボランティアの推進及び日ごろの生涯学習活動で習得した技術や知識を実践する場を提供するため、ボランティア市民講師による講座も併せて実施しています。 |

## 【施策を構成する事務事業の自己評価】

|      |  |   |
|------|--|---|
| 総合評価 | B  | <p>A 事業をさらに推進することが妥当<br/>         B 事業を現状のまま継続することが妥当<br/>         C 事業の一部を修正・再検討(事業内容・手法・規模・実施主体等)が必要<br/>         D 事業の見直し・休止・廃止について検討が必要</p> |
| 成果   | 市民の教養の向上及び学びの機会を提供し、令和3年度は1,549名の市民が出前講座を利用しました。ボランティア市民講師による講座は「御仕法について」や「介護予防・認知症予防」など16講座を用意し、生涯学習の実践の場を提供することができました。小・中学校の総合学習や地区老人会のほか、市内の企業などからも申し込みがあり出前講座が各方面に認知されてきています。また、学校の要望を受け職員講演など特別メニューを3回実施しました。市民の要望に迅速に応えた点、そして普通講座を新たに3講座を追加できた点が成果として挙げられます。 |   |
| 課題   | 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた令和2年度の受講者数619名に対して、令和3年度の受講者数は微増したが、依然としてコロナ禍前の水準には達していないため魅力ある講座の開発、人材を発掘し受講者数の復元が課題となっています。   |   |

## 【施策を構成する事務事業の概要・実績等】

|            |   |   |            |            |   |          |     |
|------------|---|---|------------|------------|---|----------|-----|
| 事業名        | 相馬市まちづくり出前講座の実施   |   |            |            |   |          |     |
| 事業概要       | 市民などが主催する学習会に市職員や関係機関の職員及びボランティア市民講師が出向き、講座を実施しています。講座実施後は、講師からは「講座報告書」を、受講者からは「受講者アンケート」を提出してもらい、講座内容を検証しています。<br>年1回程度、講座の担当課及びボランティア市民講師に講座の見直しを依頼し、内容を更新しています。<br>ボランティア市民講師については年間を通して募集し、随時追加しています。 |   |            |            |   |          |     |
| 評価年度の取り組み  | 前年度2月にメニューの見直し、6月に生涯学習推進会議及び7月に生涯学習推進本部で事業内容の検証<br>4月 1日 「広報そうま」へ出前講座の掲載、HPへ掲示<br>出前講座の内容をまとめたリーフレットを作成し、公民館等へ配布しました。<br>通年 出前講座を実施しました。  |   |            |            |   |          |     |
| 必要性<br>1～5 | 5   | 目的<br><input checked="" type="checkbox"/> 緊急性<br><input type="checkbox"/> 義務<br><input checked="" type="checkbox"/> 要望・要請<br><input type="checkbox"/> 適応性<br><input type="checkbox"/> 類似・重複 | 有効性<br>1～5 | 4          | 実効性<br><input checked="" type="checkbox"/> 進捗管理<br><input checked="" type="checkbox"/> 改善状況<br><input checked="" type="checkbox"/> 将来性<br><input checked="" type="checkbox"/> 情報提供<br><input checked="" type="checkbox"/> 効率性 | 令和3年度決算額 | 0円  |
|            |   |   |            |            |   | 令和2年度決算額 | 0円  |
| 達成度<br>1～5 | 4   | 現況数値<br>(平成27年度)  | 41件        | 目標値(令和4年度) | 70件   | 実績値      | 41件 |

# 点検及び評価シート 1

|     |      |
|-----|------|
| 部門名 | 生涯学習 |
|-----|------|

|    |   |   |   |
|----|---|---|---|
| No | 2 | — | 2 |
|----|---|---|---|

|          |   |
|----------|---|
| 大項目      | 青少年の健全育成活動の充実   |
| 施策名      | 非行防止活動の充実   |
| 構成する施策   | 青少年健全育成市民会議活動の充実  |
| 担当部署     | 生涯学習部 生涯学習課   |
| 施策の背景と目的 | 青少年をとりまく環境は、少子化、核家族化、高度情報化、家庭や地域教育力の低下、そして、東日本大震災の影響により大きく変化しています。青少年健全育成市民会議では、地域や関係団体等と連携し、青少年の心と身体の健全な育成を図り、非行防止策を推進することを目的として事業に取り組んでいます。 |

## 【施策を構成する事務事業の自己評価】

|      |   |   |
|------|---|---|
| 総合評価 | B   | <p>A 事業をさらに推進することが妥当</p> <p>B 事業を現状のまま継続することが妥当</p> <p>C 事業の一部を修正・再検討(事業内容・手法・規模・実施主体等)が必要</p> <p>D 事業の見直し・休止・廃止について検討が必要</p> |
| 成果   | <p>市内29地区で青少年健全育成のための活動が行われ、家庭や地域のふれあいを深める取り組みを推進しました。活動内容として、ウォーキング大会、クリスマス会、卒業入学祝い、通学路ゴミ拾いなどが開催されています。</p> <p>また、団体活動奨励金を交付し、親子レクリエーション、納涼会など各団体の健全育成活動を支援しています。申請団体数としては18団体から申請がありました。交付実績数は18団体でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により7団体が事業中止(奨励金全額返還)となりました。</p> |   |
| 課題   | <p>新型コロナウイルスの影響により多くの団体で活動自粛の状況にあります。これまでのコロナ禍で活動できた事例と感染症対策を紹介する機会をさらに追加する必要があります。なお、現在は団体で実施できた活動事例を機関紙でお知らせしています。</p>  |   |

## 【施策を構成する事務事業の概要・実績等】

|           |   |   |         |            |  |          |            |
|-----------|---|---|---------|------------|--|----------|------------|
| 事業名       | 青少年健全育成市民会議事業   |   |         |            |  |          |            |
| 事業概要      | <p>家庭・学校・地域などが連携し、青少年の成長を支える環境づくりを進めるため、各地区や青少年の健全育成を行う団体に対して補助金を交付することにより、地域での青少年健全育成への取り組みを支援しています。</p> <p>また、少年センターや相馬市子育て支援連絡会をはじめとした関係機関等と連携した非行防止活動や啓発活動を実施しています。</p>               |   |         |            |  |          |            |
| 評価年度の取り組み | <p>令和3年度では、地区育成活動補助金として、29地区9,328世帯に979,340円、団体活動奨励金として11団体に786,062円を交付しています。その他、広報誌の発行、少年の主張大会を実施しました。なお、例年実施している街頭啓発活動及びみんなで子育てワイワイショップ(相馬市子育て支援連絡会主催)は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。</p> |   |         |            |  |          |            |
| 必要性 1~5   | 5   | 目的 <input checked="" type="checkbox"/><br>緊急性 <input type="checkbox"/><br>義務 <input type="checkbox"/><br>要望・要請 <input checked="" type="checkbox"/><br>適応性 <input checked="" type="checkbox"/><br>類似・重複 <input type="checkbox"/> | 有効性 1~5 | 5          | 実効性 <input checked="" type="checkbox"/><br>進捗管理 <input checked="" type="checkbox"/><br>改善状況 <input checked="" type="checkbox"/><br>将来性 <input checked="" type="checkbox"/><br>情報提供 <input checked="" type="checkbox"/><br>効率性 <input type="checkbox"/> | 令和3年度決算額 | 2,011,612円 |
|           |   |   |         |            |  | 令和2年度決算額 | 1,904,251円 |
| 達成度 1~5   | 4   | 現況数値(平成27年度)  | 36団体    | 目標値(令和4年度) | 36団体   | 実績値      | 11団体       |

# 点検及び評価シート 1

|     |      |
|-----|------|
| 部門名 | 生涯学習 |
|-----|------|

|    |   |   |   |
|----|---|---|---|
| No | 2 | - | 3 |
|----|---|---|---|

|          |   |
|----------|---|
| 大項目      | 生涯学習施設の充実   |
| 施策名      | 公民館活動の推進  |
| 構成する施策   | 地域づくりを目指したふれあい、交流事業の推進  |
| 担当部署     | 中央公民館   |
| 施策の背景と目的 | 各公民館で実施している各種教室生の学習成果を発表する機会を設けることにより、学習意欲の高揚をはかるとともに、地域社会に対して、より開かれた公民館活動をめざす。<br>①創作技能の向上を図る。②学習成果の喜びを分かち合うとともに教室生間、及び市民との交流を促進する。③多くの市民に公民館事業への参加を呼びかける。 |

## 【施策を構成する事務事業の自己評価】

|      |   |   |
|------|---|---|
| 総合評価 | C   | <p>A 事業をさらに推進することが妥当</p> <p>B 事業を現状のまま継続することが妥当</p> <p>C 事業の一部を修正・再検討(事業内容・手法・規模・実施主体等)が必要</p> <p>D 事業の見直し・休止・廃止について検討が必要</p> |
| 成果   | <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、飯豊公民館を除く市内8ヶ所(中央、東部、大野、磯部、日立木、八幡、山上、玉野)の公民館で学習発表会を中止した。唯一開催した飯豊公民館では、踊りや歌の発表はせず、教室生が作成した作品の展示や各教室、地域団体の活動状況を書面により展示いたしました。また、学習発表会を中止した公民館においても、代替事業として毎月市民に配布している「公民館だより」の特別号を作成し紙面による各教室の活動報告を実施したり、ギャラリーを設置して教室生が作成した作品を入れ替えをしながら展示をして、学習意欲を低下させないよう取り組んでいる。</p> |   |
| 課題   | <p>①新型コロナウイルス感染症により学習発表会が予定どおり開催できない。</p> <p>②学習発表会を展示物のみの開催や代替開催として紙面での開催としているが、コロナ禍の中での開催方法など引き続き検討していく必要がある。</p> <p>③学習発表会が開催できない影響による教室生の意欲低下を防ぐために、成果発表の場所の提供や方法について、さらに工夫や検討が必要である。</p> <p>④新型コロナウイルス感染症予防対策としての3密の回避、マスク着用、手指消毒などの対策の徹底に課題がある。(新規感染者数の数の減少やワクチン接種による気のゆるみ)</p>     |   |

## 【施策を構成する事務事業の概要・実績等】

|            |  |                  |                                     |                |        |      |                          |              |    |
|------------|--|------------------|-------------------------------------|----------------|--------|------|--------------------------|--------------|----|
| 事業名        | 学習発表会の充実と強化  |                  |                                     |                |        |      |                          |              |    |
| 事業概要       | 公民館で実施している教室・講座で学習した内容を発表する場を設けて、学習意欲の高揚と、市民との交流を図る事業  |                  |                                     |                |        |      |                          |              |    |
| 評価年度の取り組み  | 新型コロナウイルスの影響で9つある公民館のうち、「飯豊公民館」が展示物のみの学習発表会を実施した。<br>平成30年度 2,887人 → 令和元年度 1,187人 → 令和2年度 0人 → 令和3年度 736人となった。 |                  |                                     |                |        |      |                          |              |    |
| 必要性<br>1~5 | 5  | 目的               | <input checked="" type="checkbox"/> | 有効性<br>1~5     | 5      | 実効性  | <input type="checkbox"/> | 令和3年度<br>決算額 | 0円 |
|            |  | 緊急性              | <input type="checkbox"/>            |                |        | 進捗管理 | <input type="checkbox"/> |              |    |
|            |  | 義務               | <input type="checkbox"/>            |                |        | 改善状況 | <input type="checkbox"/> | 令和2年度<br>決算額 | 0円 |
|            |  | 要望・要請            | <input checked="" type="checkbox"/> |                |        | 将来性  | <input type="checkbox"/> |              |    |
|            |  | 適応性              | <input type="checkbox"/>            |                |        | 情報提供 | <input type="checkbox"/> |              |    |
|            |  | 類似・重複            | <input type="checkbox"/>            |                |        | 効率性  | <input type="checkbox"/> |              |    |
| 達成度<br>1~5 | 3  | 現況数値<br>(平成27年度) | 2,405人                              | 目標値<br>(令和4年度) | 2,900人 | 実績値  | 736人                     |              |    |

# 点検及び評価シート 1

|     |      |
|-----|------|
| 部門名 | 生涯学習 |
|-----|------|

|    |   |   |   |
|----|---|---|---|
| No | 2 | — | 4 |
|----|---|---|---|

|          |  |
|----------|--|
| 大項目      | 生涯学習施設の充実  |
| 施策名      | 公民館活動の推進   |
| 構成する施策   | 特色ある公民館活動の推進   |
| 担当部署     | 中央公民館  |
| 施策の背景と目的 | 公民館は、地域住民が健康で明るく生きがいに満ちた豊かな地域づくりを目指せるよう、「教養」「生きがい」「健康」の大きく3つテーマで教室等を運営するとともに、各地域ごとの実情と住民ニーズに対応した特色ある教室や企画講座の活動を推進していきます。 |

## 【施策を構成する事務事業の自己評価】

|      |   |   |
|------|---|---|
| 総合評価 | B   | <p>A 事業をさらに推進することが妥当</p> <p>B 事業を現状のまま継続することが妥当</p> <p>C 事業の一部を修正・再検討(事業内容・手法・規模・実施主体等)が必要</p> <p>D 事業の見直し・休止・廃止について検討が必要</p> |
| 成果   | 各公民館では、教養、生きがいづくり、健康づくりをテーマとした教室の開設以外に重点事業として位置づけた「特色ある事業」を展開した。この特色ある事業については、2度に渡る福島県沖地震(令和3年2月発生及び令和4年3月発生)の影響及び新型コロナウイルス感染症対策により実施できない教室等があったが、感染対策を徹底したうえで実施した。参加者は2,556人(前年1,696人)(150.7%)となり、コロナ禍以前の参加者にはほど遠いが、最低限度の成果はあったものと考えている。 |   |
| 課題   | 2度に渡る福島県沖地震の影響及び新型コロナウイルス感染症の影響により、教室等が実施できなかった期間(令和3年5月及び令和4年2月、3月)があった。今後においても新型コロナウイルス感染症による制約がある中で、参加者の安全を第一に考えて、企画立案及び実施の可否を判断することに課題がある。  |   |

## 【施策を構成する事務事業の概要・実績等】

|           |  |   |         |            |  |              |           |
|-----------|--|---|---------|------------|--|--------------|-----------|
| 事業名       | 特色ある公民館活動(事業)  |   |         |            |  |              |           |
| 事業概要      | 各公民館で実施している、「教養」「生きがいづくり」「健康づくり」を目標とした各種教室・講座のほか、各地域住民のニーズに応えるためまた地域の実情に合わせた事業を重点事業として位置づけ各公民館毎に特色のある公民館活動を推進している。また、公民館の利用促進とコロナ禍における認知症予防対策として、公民館で主催する企画講座等に運転免許証を返納した交通手段のない高齢者を送迎する取り組みを令和3年10月から実施している。(令和3年度の利用者 16人)   |   |         |            |  |              |           |
| 評価年度の取り組み | 令和3年度の各公民館における特色ある公民館事業としては、東部:そば打ち教室47人→118人、スマートフォン教室 新規事業42人。大野:サマースクール 中止→代替事業:家族お菓子づくり教室31人、行政区長杯パークゴルフ大会84人→92人。飯豊:ハセッ子教室 中止→71人、骨太けんこう体操教室413人→455人、八幡:、地域ふれあい教室8人→0人、化石探検教室 中止→44人。日立木:三世代交流事業中止→中止、園芸教室122人→149人。山上:里山ハイキング32人→70人。磯部:いそべ絆教室20人→21人、相続講座新規事業6人。玉野:健康マーじゃん教室223人→37人、ラージホール卓球教室87人→81人。中央:プラネタリウム中止→173人、子ども書き初め教室23人→中止、親子陶芸教室中止→23人に参加していただいた。 |   |         |            |  |              |           |
| 必要性 1~5   | 5  | 目的<br><input checked="" type="checkbox"/> 緊急性<br><input type="checkbox"/> 義務<br><input checked="" type="checkbox"/> 要望・要請<br><input type="checkbox"/> 適応性<br><input type="checkbox"/> 類似・重複 | 有効性 1~5 | 5          | 実効性<br><input type="checkbox"/> 進捗管理<br><input type="checkbox"/> 改善状況<br><input type="checkbox"/> 将来性<br><input type="checkbox"/> 情報提供<br><input type="checkbox"/> 効率性 | 令和3年度<br>決算額 | 996,000 円 |
|           |  |   |         |            |  | 令和2年度<br>決算額 | 597,000 円 |
| 達成度 1~5   | 3  | 現況数値(平成27年度)  | —       | 目標値(令和4年度) | —  | 実績値          |           |



# 点検及び評価シート 1

|     |      |
|-----|------|
| 部門名 | 生涯学習 |
|-----|------|

|    |   |   |   |
|----|---|---|---|
| No | 2 | — | 5 |
|----|---|---|---|

|          |  |
|----------|--|
| 大項目      | 図書館機能の充実   |
| 施策名      | 図書館機能の充実   |
| 構成する施策   | 図書資料等の充実と利用推進  |
| 担当部署     | 生涯学習部 図書館  |
| 施策の背景と目的 | 図書館利用者の満足度をより高めるためには、図書資料等をバランスよく収集し、合理的に整理・保存しながら、適切な図書館運営を図る必要があります。 |

## 【施策を構成する事務事業の自己評価】

|      |   |   |
|------|---|---|
| 総合評価 | A   | <p>A 事業をさらに推進することが妥当</p> <p>B 事業を現状のまま継続することが妥当</p> <p>C 事業の一部を修正・再検討(事業内容・手法・規模・実施主体等)が必要</p> <p>D 事業の見直し・休止・廃止について検討が必要</p> |
| 成果   | <p>相馬市図書館ステップアップ計画により、令和3年度はヤングアダルト(中高生)図書を重点的に収集し、年度内に173冊購入しました。前年度比で購入は4.8%増となり、所蔵は8.0%増となりました。</p> <p>図書館の利用促進に向けて、図書館報「うぐいす」や「図書館要覧」を発行するとともに、「広報そうま」、市のホームページなどにより広報活動に努めました。</p> <p>また、図書資料の予算を前年の350万円に対し500万円を確保し、時宜に応じた、別置展示などを定期的で開催し、図書資料の利用促進に努めました。</p> |   |
| 課題   | <p>図書資料等の充実のため、利用統計の分析やアンケートの実施等により利用者の関心分野を勘案しながら相馬市図書館ステップアップ計画を策定する必要があります。</p>  |   |

## 【施策を構成する事務事業の概要・実績等】

|           |  |   |         |            |  |              |         |
|-----------|--|---|---------|------------|--|--------------|---------|
| 事業名       | ヤングアダルト向け図書の収集   |   |         |            |  |              |         |
| 事業概要      | <p>「図書館はみんなの情報基地」をモットーに、広く市民に親しまれ利用しやすい図書館づくりを目指すため、具体的な施策を相馬市図書館ステップアップ計画として3年を目標に策定していますが、あらゆる分野の資料をバランスよく収集し利用者へ提供するため、特色ある図書資料の充実を重点的に計画しています。</p> <p>ステップアップ計画に基づき、令和3年度は、受験勉強、部活などに忙しく貸出利用の少ない層の利用を図るため、ヤングアダルト世代向けの図書の購入に努めました。</p> |   |         |            |  |              |         |
| 評価年度の取り組み | <p>ヤングアダルト世代の図書は一般図書と比較し新刊も少ないため、購入の際はヤングアダルト世代が手に取りやすい身近なテーマであったり、読みやすい内容のものを選書しました。</p> <p>また、購入した図書については、通路に面したティーンズコーナーに配架し、中高生の目に留まりやすく、興味を引くような展示にしました。</p>  |   |         |            |  |              |         |
| 必要性 1~5   | 5  | 目的<br><input type="checkbox"/> 緊急性<br><input type="checkbox"/> 義務<br><input type="checkbox"/> 要望・要請<br><input type="checkbox"/> 適応性<br><input type="checkbox"/> 類似・重複 | 有効性 1~5 | 5          | 実効性<br><input type="checkbox"/> 進捗管理<br><input type="checkbox"/> 改善状況<br><input type="checkbox"/> 将来性<br><input type="checkbox"/> 情報提供<br><input type="checkbox"/> 効率性 | 令和3年度<br>決算額 | 334,560 |
|           |  |   |         |            |  | 令和2年度<br>決算額 | 293,350 |
| 達成度 1~5   | 4  | 現況数値<br>(平成27年度)  | —       | 目標値(令和4年度) | —  | 実績値          | —       |

# 点検及び評価シート 1

|     |    |
|-----|----|
| 部門名 | 文化 |
|-----|----|

|    |   |   |   |
|----|---|---|---|
| No | 3 | — | 1 |
|----|---|---|---|

|          |  |
|----------|--|
| 大項目      | 芸術文化の振興  |
| 施策名      | 芸術文化活動の促進  |
| 構成する施策   | 音楽の郷づくり事業の推進   |
| 担当部署     | 生涯学習部 生涯学習課  |
| 施策の背景と目的 | 日常から身近に音楽に触れ、豊かな感性を育み、潤いのある生活を送るため、広く市民が生音楽に親しむ機会を創るとともに、音楽大学生や若い音楽家、プロの音楽家を目指している方等に演奏する場を提供し演奏家の育成に努め、「音楽の息づく街」として内外にアピールし、文化的な交流を増やすことにより地域活性化を目指します。 |

## 【施策を構成する事務事業の自己評価】

|      |   |   |
|------|---|---|
| 総合評価 | B   | <p>A 事業をさらに推進することが妥当</p> <p>B 事業を現状のまま継続することが妥当</p> <p>C 事業の一部を修正・再検討(事業内容・手法・規模・実施主体等)が必要</p> <p>D 事業の見直し・休止・廃止について検討が必要</p> |
| 成果   | 令和3年度は、4回の演奏会を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、うち2回が中止または延期となりました。9月10日の演奏会では、中島村在住の口笛奏者が演奏し、口笛音楽の魅力や奥深さに接する機会となりました。 |   |
| 課題   | 新型コロナウイルス感染症の影響から演奏会を計画どおりに提供できていません。スタッフの高齢化が進み今後の「そうま音楽夢工房」の活動を担う人材の確保が必要となっています。                               |   |

## 【施策を構成する事務事業の概要・実績等】

|           |   |   |         |             |  |          |          |
|-----------|---|---|---------|-------------|--|----------|----------|
| 事業名       | そうま音楽夢工房コンサートの実施  |   |         |             |  |          |          |
| 事業概要      | より多くの人に来場していただき、広く市民が音楽に親しむ機会を創るとともに、音楽を通した心の癒し、音楽の力で多くの人を勇気づけることを目指します。  |   |         |             |  |          |          |
| 評価年度の取り組み | <p>令和3年度は演奏会を2回実施。多くの市民等に生の演奏を提供できました。</p> <p>7月10日 口笛コンサートin相馬～涼風に乗せるハーモニー～【83名】</p> <p>9月18日 童謡オペラ～本気の童謡コンサート～【113名】</p> <p>1月29日 ピアノソロコンサート～冬の本格クラシック～【新型コロナウイルス感染症の影響により延期】</p> |   |         |             |  |          |          |
| 必要性 1～5   | 5   | 目的 <input checked="" type="checkbox"/><br>緊急性 <input type="checkbox"/><br>義務 <input type="checkbox"/><br>要望・要請 <input checked="" type="checkbox"/><br>適応性 <input checked="" type="checkbox"/><br>類似・重複 <input type="checkbox"/> | 有効性 1～5 | 5           | 実効性 <input checked="" type="checkbox"/><br>進捗管理 <input type="checkbox"/><br>改善状況 <input checked="" type="checkbox"/><br>将来性 <input checked="" type="checkbox"/><br>情報提供 <input type="checkbox"/><br>効率性 <input type="checkbox"/> | 令和3年度決算額 | 886,338円 |
|           |   |   |         |             |  | 令和2年度決算額 | 535,829円 |
| 達成度 1～5   | 4   | 現況数値 (平成27年度)   | —       | 目標値 (令和4年度) | —  | 実績値      | 196人     |

# 点検及び評価シート 1

|     |    |
|-----|----|
| 部門名 | 文化 |
|-----|----|

|    |   |   |   |
|----|---|---|---|
| No | 3 | — | 2 |
|----|---|---|---|

|          |   |
|----------|---|
| 大項目      | 文化財の保存・活用   |
| 施策名      | 歴史的伝統文化の保存伝承  |
| 構成する施策   | 相馬市史編さんの実施  |
| 担当部署     | 生涯学習部 生涯学習課   |
| 施策の背景と目的 | 市史編さん事業は、市制施行50周年(H16.3.31)を記念し、本市のいこしえをたずね、新しい相馬市づくりに寄与するため、古くは縄文以前に遡る本市の長い歴史や文化、現代に引き継がれた豊かな自然等に関して調査・研究を進めることを目的として事業開始しました。その成果をまとめて市民に提供することにより、市の文化振興に役立てていきます。さらには、市民が郷土の歴史や文化を学び、郷土の現状を正しく把握し、市民としての自覚を高め、将来に向け市政発展の精神的基盤をつくることを目的としています。 |

## 【施策を構成する事務事業の自己評価】

|      |   |   |
|------|---|---|
| 総合評価 | B   | <p>A 事業をさらに推進することが妥当</p> <p>B 事業を現状のまま継続することが妥当</p> <p>C 事業の一部を修正・再検討(事業内容・手法・規模・実施主体等)が必要</p> <p>D 事業の見直し・休止・廃止について検討が必要</p> |
| 成果   | 『相馬市史』の刊行に向けた編さん作業(原稿執筆/編集・校正等)を中心に実施しました(販売実績=新市史47冊、旧市史1冊、史料所在調査報告書0冊、衆臣家譜約23冊)。蓄積された知識・情報を活かし、市内外からの相馬の歴史等に関する問い合わせに応じた資料提供など、円滑な対応ができ、『近・現代』校了に至った。 |   |
| 課題   | 執筆者と密に連絡を取りながら進捗状況の管理に努めていますが、執筆者からの原稿提出や校正ゲラの返却が遅くなりがちで、進捗に遅延が認められる。   |   |

## 【施策を構成する事務事業の概要・実績等】

|           |   |   |         |            |  |   |   |
|-----------|---|---|---------|------------|--|---|---|
| 事業名       | 市史編さん事業   |   |         |            |  |   |   |
| 事業概要      | 『相馬市史』の刊行(平成24～令和6年度に全10冊刊行予定)*その他に年表も刊行する。<br>・平成24年度『相馬市史第6巻資料編Ⅲ近世2』<br>・平成26年度『相馬市史第4巻資料編Ⅰ原始・古代』『相馬市史第8巻特別編Ⅰ自然』<br>・平成29年度『相馬市史第9巻特別編Ⅱ民俗』『相馬市史第7巻資料編Ⅳ近代・現代』<br>・令和2年度『相馬市史第4巻資料編Ⅰ中世』『相馬市史第5巻資料編Ⅱ/近世1』<br>・令和3年『相馬市史第3巻通史編Ⅲ/近代・現代』<br>・令和4年度『相馬市史第1巻通史編Ⅰ/原始・古代・中世』『相馬市年表』<br>・令和5年度『相馬市史第2巻通史編Ⅱ/近世』 |   |         |            |  |   |   |
| 評価年度の取り組み | 編さん委員会・専門委員会・各分会(会議及び調査)の開催、個人調査の外、<br>・中世:『相馬市史第4巻資料編Ⅰ中世』編さん作業(編集・校正等)<br>・近世:『相馬市史第5巻資料編Ⅱ近世1』編さん作業(編集・校正等)<br>・近代・現代:『相馬市史第3巻通史編Ⅲ近代・現代』編さん作業(原稿執筆/編集・校正等)<br>・原始・古代・中世:『相馬市史第1巻通史編Ⅰ原始・古代・中世』編さん作業(構成案の協議/原稿執筆)  |   |         |            |  |   |   |
| 必要性 1～5   | 5   | 目的 <input checked="" type="checkbox"/><br>緊急性 <input type="checkbox"/><br>義務 <input checked="" type="checkbox"/><br>要望・要請 <input checked="" type="checkbox"/><br>適応性 <input checked="" type="checkbox"/><br>類似・重複 <input checked="" type="checkbox"/> | 有効性 1～5 | 5          | 実効性 <input checked="" type="checkbox"/><br>進捗管理 <input checked="" type="checkbox"/><br>改善状況 <input checked="" type="checkbox"/><br>将来性 <input checked="" type="checkbox"/><br>情報提供 <input checked="" type="checkbox"/><br>効率性 <input type="checkbox"/> | 令和3年度<br>決算額<br>16,983,000円<br><br>令和2年度<br>決算額<br>3,265,461円 |   |
| 達成度 1～5   | —   | 現況数値(平成27年度)  | —       | 目標値(令和4年度) | —  | 実績値   | — |

# 点検及び評価シート 1

|     |    |
|-----|----|
| 部門名 | 文化 |
|-----|----|

|    |   |   |   |
|----|---|---|---|
| No | 3 | — | 3 |
|----|---|---|---|

|          |   |
|----------|---|
| 大項目      | 文化施設の充実   |
| 施策名      | 市民会館の利活用促進  |
| 構成する施策   | 市民の文化振興の拠点、利活用促進  |
| 担当部署     | 生涯学習部 相馬市民会館  |
| 施策の背景と目的 | 市民会館は市民の文化振興の拠点として、適正な管理運営に努めながら施設の利活用の促進を図ります。<br>利用許可申請に基づき、利用者が安全に安心して催しができるように貸館業務を行うとともに、施設の適正な維持管理及び利活用促進に努めます。 |

## 【施策を構成する事務事業の自己評価】

|      |   |  |
|------|---|--|
| 総合評価 | B   | A 事業をさらに推進することが妥当<br>B 事業を現状のまま継続することが妥当<br>C 事業の一部を修正・再検討(事業内容・手法・規模・実施主体等)が必要<br>D 事業の見直し・休止・廃止について検討が必要 |
| 成果   | 市民会館では、市内の公共施設等にパンフレットを配置し利用者に配布するとともに、市のホームページや広報紙に主なイベントを掲載し、利活用のPRに努めました。コロナ禍による利用者数減を見込み、年間利用者数の目標を16,000人と引き下げたこと、利活用のPRに努めたことから年間利用者数26,888人と目標値を達成することができました。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施すべき基本的事項を示した相馬市民会館感染拡大予防ガイドラインを策定し、利用者に説明・理解をいただきながら安全に安心して利用していただきました。 |  |
| 課題   | コロナ禍でも、新型コロナウイルス感染症対策に係る事前打合せ、手指消毒、入館時の検温、マスクの着用、利用時の換気、会話の自粛、ソーシャルディスタンスの確保等、徹底した対策と細心の注意を払うことで、市民会館が使用可能なことをホームページ等を通じて知っていただき、利用促進に結び付ける。  |  |

## 【施策を構成する事務事業の概要・実績等】

|           |   |   |         |            |  |           |             |
|-----------|---|---|---------|------------|--|-----------|-------------|
| 事業名       | 市民会館の利活用促進  |   |         |            |  |           |             |
| 事業概要      | ①広報そうま(毎月15日号)、市のホームページ、地域情報誌、会館内外の掲示板、市役所のインフォメーション、各公民館に市民会館の予定表や主なイベントの掲示を行い、利活用のPRに努めました。<br>②市民会館主催の自主事業を実施しました。<br>③他組織主催の事業・イベント等についても、市民の社会教育上有益なものに関しては、開催できるよう積極的に支援しました。   |   |         |            |  |           |             |
| 評価年度の取り組み | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域情報誌いんぷおやシティ情報ふくしまに市民会館のイベントを掲載し、新たな市民会館の利用促進に努めました。</li> <li>・市民会館自主事業として令和3年6月1日に相馬高校・相馬東高校の1年生を対象とした小林さやか氏講演会、令和3年8月29日に木管五重奏団アンサンブルル・クルーゼ演奏会、令和4年1月23日にピアノ開放DAYを実施しました。</li> <li>・令和3年7月7日に大野小学校の鑑賞教室、令和3年12月26日に相馬高校ART展について会場提供等支援を行いました。</li> </ul> |   |         |            |  |           |             |
| 必要性 1~5   | 5   | 目的<br><input type="checkbox"/> 緊急性<br><input type="checkbox"/> 義務<br><input type="checkbox"/> 要望・要請<br><input type="checkbox"/> 適応性<br><input type="checkbox"/> 類似・重複 | 有効性 1~5 | 4          | 実効性<br><input type="checkbox"/> 進捗管理<br><input type="checkbox"/> 改善状況<br><input type="checkbox"/> 将来性<br><input type="checkbox"/> 情報提供<br><input type="checkbox"/> 効率性 | 令和3年度 決算額 | 29,805,489円 |
|           |   |   |         |            |  | 令和2年度 決算額 | 51,741,819円 |
| 達成度 1~5   | 4   | 現況数値 (令和3年度)  | 26,888人 | 目標値(令和4年度) | 16,000人  | 実績値       | 26,888人     |

# 点検及び評価シート 1

|     |    |
|-----|----|
| 部門名 | 文化 |
|-----|----|

|    |   |   |   |
|----|---|---|---|
| No | 3 | — | 4 |
|----|---|---|---|

|          |   |
|----------|---|
| 大項目      | 文化財の保存・活用   |
| 施策名      | 歴史資料収蔵館における常設展・企画展の開催   |
| 構成する施策   | 常設展・企画展の開催  |
| 担当部署     | 生涯学習部 生涯学習課   |
| 施策の背景と目的 | 平成26年7月に開館した歴史資料収蔵館において、常設展と企画展を開催することで、市民や観光客が相馬の歴史文化に親しめる場とします。 |

## 【施策を構成する事務事業の自己評価】

|      |   |   |
|------|---|---|
| 総合評価 | D   | <p>A 事業をさらに推進することが妥当</p> <p>B 事業を現状のまま継続することが妥当</p> <p>C 事業の一部を修正・再検討(事業内容・手法・規模・実施主体等)が必要</p> <p>D 事業の見直し・休止・廃止について検討が必要</p> |
| 成果   | 令和3年2月13日発生の福島県沖地震の影響により、同年2月14日より休館となる。休館中は、館蔵品(文献史料などの古文書)の被災状況確認作業を実施。今後の企画展において、紹介すべき史料などの掘り起こし作業を実施するに至った。 |   |
| 課題   | 令和3年2月13日発生の福島県沖地震により、被災し復旧中に発生した令和4年3月16日の福島県沖地震により、さらに被災状況が甚大化し、復旧の目途が立たない状況                                  |   |

## 【施策を構成する事務事業の概要・実績等】

|            |   |  |            |            |   |              |             |
|------------|---|--|------------|------------|---|--------------|-------------|
| 事業名        | 歴史資料収蔵館における常設展・企画展の開催   |  |            |            |   |              |             |
| 事業概要       | 常設展では、出土遺物や甲冑、古文書などの展示資料から構成される通史(原始～近世)や佐藤玄々(朝山)、相馬駒焼、御仕法(二宮仕法)、相馬民謡などを写真パネルやグラフィックも含め紹介。当館に収蔵される資料を用い、年2回の企画展を開催。さらに、収蔵資料をテーマとした講演会を実施する。 |  |            |            |   |              |             |
| 評価年度の取り組み  | 災害復旧工事中であり、再開の目途もたない状況であり、上記事業実績なし。   |  |            |            |   |              |             |
| 必要性<br>1～5 | 2   | 目的<br><input checked="" type="checkbox"/> 緊急性<br><input type="checkbox"/> 義務<br><input type="checkbox"/> 要望・要請<br><input type="checkbox"/> 適応性<br><input type="checkbox"/> 類似・重複 | 有効性<br>1～5 | 1          | 実効性<br><input type="checkbox"/> 進捗管理<br><input type="checkbox"/> 改善状況<br><input checked="" type="checkbox"/> 将来性<br><input type="checkbox"/> 情報提供<br><input type="checkbox"/> 効率性 | 令和3年度<br>決算額 | 15,759,000円 |
|            |   |  |            |            |   | 令和2年度<br>決算額 | 5,081,804円  |
| 達成度<br>1～5 | 1   | 現況数値<br>(平成27年度)   | 3,816人     | 目標値(令和4年度) | 4,000人  | 実績値          | 0人          |

# 点検及び評価シート 1

|                    |           |   |   |   |
|--------------------|-----------|---|---|---|
| <b>部門名</b> 体育・スポーツ | <b>No</b> | 4 | - | 1 |
|--------------------|-----------|---|---|---|

|          |   |
|----------|---|
| 大項目      | 生涯スポーツの振興   |
| 施策名      | 生涯スポーツの振興   |
| 構成する施策   | スポーツ少年団活動の充実  |
| 担当部署     | 生涯学習部生涯学習課  |
| 施策の背景と目的 | 震災後、子どもたちの運動不足による体力低下が懸念されている中、子どもたちの運動機会の充実を図るうえではスポーツ少年団の存在は重要です。教育委員会としてスポーツ少年団の魅力と必要性を強く発信し、スポーツ少年団活動の活性化とスポーツ環境の充実に努めます。 |

## 【施策を構成する事務事業の自己評価】

|      |  |   |
|------|--|---|
| 総合評価 | B  | <p>A 事業をさらに推進することが妥当<br/>         B 事業を現状のまま継続することが妥当<br/>         C 事業の一部を修正・再検討(事業内容・手法・規模・実施主体等)が必要<br/>         D 事業の見直し・休止・廃止について検討が必要</p> |
| 成果   | <p>スポーツ少年団の登録数はR2年度:24団体、351人から令和3年度:29団体、480人と5団体、129人が増加しました。<br/>         令和3年度は、コロナの影響はあったものの新しい生活様式や開催方法を工夫して各種大会やイベントが開催されたこともあり、団数及び団員数の増加につながりました。</p> |   |
| 課題   | <p>各種大会やイベントは、各スポーツ少年団の目標であり、また、各団の活動を活性化するための事業となっていることを踏まえ、今後も、安易に大会やイベントを中止にせず、できる限り各関係者、指導者と検討を重ねて、開催に向けた努力をすることが必要であると考えます。</p>                           |   |

## 【施策を構成する事務事業の概要・実績等】

|           |  |   |         |            |   |          |          |
|-----------|--|---|---------|------------|---|----------|----------|
| 事業名       | スポーツ少年団活動の充実   |   |         |            |   |          |          |
| 事業概要      | <p>スポーツ少年団の結団式の開催は見送りましたが、市主催の歩け歩け大会や子ども駅伝などを開催しました。また、各スポーツ団体も開催方法を工夫してイベントや大会を実施しました。<br/>         併せて、コロナ禍における少年団の活性化事業として県の交付金を活用し、1団体3,000円の補助金の交付を行いました。</p> |   |         |            |   |          |          |
| 評価年度の取り組み | <ul style="list-style-type: none"> <li>・R4年3月スポーツ少年団活性化事業 29団体 87,000円交付</li> <li>・R4年3月スポーツ少年団育成助成金事業 9競技団体 80,000円交付</li> </ul>                                  |   |         |            |   |          |          |
| 必要性 1~5   | 5  | 目的 <input checked="" type="checkbox"/><br>緊急性 <input type="checkbox"/><br>義務 <input type="checkbox"/><br>要望・要請 <input checked="" type="checkbox"/><br>適応性 <input checked="" type="checkbox"/><br>類似・重複 <input type="checkbox"/> | 有効性 1~5 | 5          | 実効性 <input checked="" type="checkbox"/><br>進捗管理 <input checked="" type="checkbox"/><br>改善状況 <input type="checkbox"/><br>将来性 <input checked="" type="checkbox"/><br>情報提供 <input checked="" type="checkbox"/><br>効率性 <input type="checkbox"/> | 令和3年度決算額 | 206,000円 |
| 達成度 1~5   | 3  | 現況数値(平成27年度)  | 706人    | 目標値(令和4年度) | 730人  | 実績値      | 480人     |

## 各部門別評価対象事務事業一覧

|       |                              | 評価  |     |     |      |
|-------|------------------------------|-----|-----|-----|------|
|       |                              | 必要性 | 有効性 | 達成度 | 総合評価 |
| 部門名   | <b>学校教育</b>                  |     |     |     |      |
| 施策名   | 確かな学力の育成                     |     |     |     |      |
| 事務事業名 | <b>学力向上推進事業</b>              | 5   | 5   | 4   | A    |
| 施策名   | 豊かな心の育成と生徒指導の充実              |     |     |     |      |
| 事務事業名 | <b>心のケア事業</b>                | 5   | 5   | 4   | A    |
| 施策名   | 学校施設の整備・充実                   |     |     |     |      |
| 事務事業名 | <b>老朽化した校舎、設備などの改築・改修の実施</b> | 5   | 5   | 5   | A    |
| 部門名   | <b>生涯学習</b>                  |     |     |     |      |
| 施策名   | 相馬市まちづくり出前講座の充実              |     |     |     |      |
| 事務事業名 | <b>相馬市まちづくり出前講座の実施</b>       | 5   | 4   | 4   | B    |
| 施策名   | 青少年健全育成市民会議活動の充実             |     |     |     |      |
| 事務事業名 | <b>青少年健全育成市民会議事業</b>         | 5   | 5   | 4   | B    |
| 施策名   | 地域づくりを目指したふれあい、交流事業の推進       |     |     |     |      |
| 事務事業名 | <b>学習発表会の充実と強化</b>           | 5   | 5   | 3   | C    |
| 施策名   | 特色ある公民館活動の推進                 |     |     |     |      |
| 事務事業名 | <b>特色ある公民館活動事業</b>           | 5   | 5   | 3   | B    |
| 施策名   | 開かれた図書館づくりの推進                |     |     |     |      |
| 事務事業名 | <b>図書館利用に関する調査</b>           | 5   | 5   | 4   | A    |
| 部門名   | <b>文化</b>                    |     |     |     |      |
| 施策名   | 音楽の郷づくり事業の推進                 |     |     |     |      |
| 事務事業名 | <b>そうま音楽夢工房コンサートの実施</b>      | 5   | 5   | 4   | B    |
| 施策名   | 相馬市史編さんの実施                   |     |     |     |      |
| 事務事業名 | <b>市史編さん事業</b>               | 5   | 5   | —   | B    |
| 施策名   | 市民の文化振興の拠点、利活用促進             |     |     |     |      |
| 事務事業名 | <b>市民会館の利活用推進</b>            | 5   | 4   | 4   | B    |
| 施策名   | 常設展・企画展の開催                   |     |     |     |      |
| 事務事業名 | <b>歴史資料収蔵館における常設展・企画展の開催</b> | 2   | 1   | 1   | D    |
| 部門名   | <b>体育・スポーツ</b>               |     |     |     |      |
| 施策名   | スポーツ少年団活動の充実                 |     |     |     |      |
| 事務事業名 | <b>スポーツ少年団活動の充実</b>          | 5   | 5   | 3   | B    |

## IV 教育委員の意見

点検及び評価（第1次評価）シートに基づき、教育委員による13の施策に対する取り組み方などを、個別評価と総合評価に分けた第2次評価として実施し、教育委員の意見としてまとめました。

評価は、宗形明子教育長職務代理者、菅野明彦委員、森陽子委員、関根進委員、の4人が実施しました。

### 1 個別評価

#### 【学校教育】

##### 1-1 学校教育の充実 [確かな学力の育成]

###### 《事務事業；学力向上推進事業》

新聞や新聞コラムを活用した新聞活用事業の成果が現れており、今後も継続していただきたい。

リーディングスキルテストの結果をもとに、リーディングスキルを意識した授業改善に取り組み、確実な成果が出つつあるものと考えます。これからも方針を変えず根気強く進めてもらいたい。

##### 1-2 学校教育の充実 [豊かな心の育成と生徒指導の充実]

###### 《事務事業；心のケア事業》

不登校やいじめの要因が複雑化している中でQUアンケートの結果に基づき相談支援や訪問活動を行い、必要に応じて関係機関につなげ、対応件数の約2割を好転させたことや適応指導教室に通っていた生徒全員が高校へ進学を果たすなど成果が現れています。近年増加傾向にある愛着障害への対応も期待します。

##### 1-3 教育環境の充実 [学校施設の整備・充実]

###### 《事務事業；老朽化した校舎、設備などの改築・改修の実施》

地震による被災した学校施設の早期の復旧と、日常点検を行い、安全確保に努めてください。



## 【生涯学習】

### 2-1 生涯学習推体制の充実 [相馬市まちづくり出前講座の充実]

#### 《事務事業；相馬市まちづくり出前講座の実施》

コロナ禍にありながら、新たに3講座を追加できたことを評価します。新たな出前講座の講師について、受講者や市民からの推薦、希望者等を募ることを検討してみたいかがでしょうか。

### 2-2 青少年の健全育成活動の充実 [青少年健全育成市民会議活動の充実]

#### 《事務事業；青少年健全育成市民会議事業》

コロナ禍により、各団体の健全育成活動が中止となるなど、地域内の子どもたちがふれあう機会が減りましたが、今後活動が再開できるよう何らかの支援が必要かと考えます。

### 2-3 生涯学習施設の充実 [地域づくりを目指したふれあい、交流事業の推進]

#### 《事務事業；学習発表会の充実・強化》

コロナ禍により活動制限や学習発表会開催の中止が続き、生徒のモチベーション低下が心配です。コロナ感染者が減少し、今後、継続して学習発表会が行われることを期待します。

### 2-4 生涯学習施設の充実「特色ある公民館活動の推進」

#### 《事務事業；特色ある公民館活動事業》

コロナ禍と地震の影響により実施できない教室があるなかで、適正な判断は下せないが、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して市民からの要望が多い教室の開催や代替教室を行うことにより参加者の増加につながった。今後とも、市民のニーズに沿った教室の開催に努めてください。

## 【生涯学習】

### 2-5 図書館機能の充実 [開かれた図書館づくりの推進]

#### 《事務事業；図書館利用に関する調査》

ターゲットを絞り、重点的に図書を収集し展示・貸し出しを試みたことは大変興味深いです。図書の貸出し状況に変化が現れているか、アンケート調査などにより利用者の満足度を測り効果について検証してほしいと考えます。

## 【文化】

### 3-1 芸術文化の振興 [音楽の郷づくり事業の推進]

#### 《事務事業；そうま音楽夢工房コンサートの実施》

長年の懸念である事業を担う人材の高齢化が進んでおり、若い人材を見つけ育成し事業継続に努めてください。

### 3-2 文化財の保存、活用 [相馬市史編さんの実施]

#### 《事務事業；市史編さん事業》

相馬市史の刊行計画通りに刊行できるよう進捗管理を行ってください。

### 3-3 文化施設の充実 [市民の文化振興の拠点、利活用促進]

#### 《事務事業；市民会館の利活用促進》

コロナ禍において相馬市民会館感染拡大防止ガイドラインを定め、利用者に説明し理解を頂きかつ市民会館の自主事業において感染防止対策が機能していることを示すことができたことや、積極的に市民会館のイベント情報を市のホームページや広報紙に載せ市民に広く知ってもらうことを行ったことから、利用者数の回復につながったものと考えます。引き続き利用促進につながる事業を行ってください。

### 3-4 文化財の保存、活用 [歴史資料収蔵館の利用促進]

#### 《事務事業；歴史資料収蔵館における常設展・企画展の開催》

地震被害からの早期復旧に努めてください。

## 【体育・スポーツ】

### 4-1 生涯スポーツの振興 [スポーツ少年団活動の充実]

#### 《事務事業；スポーツ少年団活動の充実》

各スポーツ少年団の工夫により、大会・イベント開催などにより団体及び団員数が増えた事は評価します。またコロナ禍、コロナ後の適正な大会・イベントの開始方法を標準化し、各団体と共有することにより活動の活性化に努めてください。

## 2 総合評価

全体として、一つの事業を除けば、AまたはBの判定が出ており、各事業担当において、着実に、事務・事業執行の努力がなされており成果を上げていると評価します。しかしながら、地震、コロナ禍の影響は甚大で、予定どおりの事業を実施できない施策があり、その事業で喫緊の課題もあることから、課題に向けて更なる事業の展開を希望します。また、ほとんどの事業が継続事業で、事業実現のためのコスト削減や、提言案などについて優先度を考慮しながら、改革意識を持って取り組むことを期待します。

また、新たに始まった「未来への『志』づくり事業」、2年目を迎える「読解力向上のためのRST事業」どちらも大変期待が持てます。並びに2年ぶりに開催した「第2回子ども科学フェスティバル」も児童・生徒・保護者にも認知されるようになってきており、将来の理系への興味や学力にも寄与できるものとして期待します。一方で、課題として取り上げられている「活動を担う人材の確保」・「後継者の育成」・「専門職員の配置」はいずれも「人」の問題ですが、現状打開に向けて引き続き取り組んでいただきたいと考えています。

## V 学識経験者の意見

令和4年度（令和3年度対象）

「教育委員会の主な事務及び執行状況の点検及び評価」報告書に関する意見  
福島大学人間発達文化学類 教職実践専攻 特任教授 耕田惣男

### 【総括的意見】

児童生徒の学力向上、学校と地域の連携、生涯学習の提供、文化やスポーツの振興等、教育行政が取り組む課題は多くどれも重要です。今回評価しました令和3年度の「教育委員会の主な事務管理及び執行状況」は、計画期間を6年間とする「相馬市教育振興基本計画2017」の5年目にあたります。

相馬市教育委員会では、教育振興基本計画に基づきながら、各施策において重点化を図り着実に取り組みがなされています。今回、点検及び評価を行いました各事業の取り組み状況からは、新型コロナウイルス感染症の拡大と令和3年2月に起こった福島県沖地震の影響を受けながらも、児童生徒及び市民のために事業を推進しようとする職員の姿があり、確実に実績を積み上げていることが読み取れました。教育委員会及び職員の皆様が、誠意と努力を持って取り組まれたことに敬意を表します。

「相馬市教育振興基本計画2017」はPDCAサイクルにより、検証と改善を行うことが示されています。コロナ禍と二度にわたる福島県沖地震により、計画した内容が思うように実施できなかったことと思いますが、困難な状況においても社会情勢や表出した課題に対応するため、毎年、検証と改善を図っていく必要があると考えます。検証と改善を図るためには、具体的な指標を用いた目標値を示し、総合評価と達成度を目標値に対する数値と比較検討しながら改善することが大切になります。

「相馬市教育振興基本計画2017」も残り1年間を残すだけになりました。令和4年度は計画遂行の総括となり、目標数値の達成が評価されます。令和3年度の点検及び評価を踏まえ、事業の修正・改善を図り積極的に運営に取り組まれますことを期待します。

以下、具体的な意見を述べます。

## 1 学校教育

### 1-1 学校教育の充実『確かな学力の育成』

#### [事務事業] 学力向上推進事業

学校教育において、児童生徒に基礎的な学力を身に付けさせ、確かな学力を育むことは喫緊の課題です。学力向上策として、すべての教科の基礎となる読解力を「新聞や新聞コラムの活用」を通して育むことは有効であると考えます。継続した取り組みは、国語科だけでなく他の教科の学力向上にも繋がると思います。

小学校国語科の「聞く」項目が全国平均と同程度とのことですが、すべての項目を全国平均程度にするために、各学校や家庭での優れた取り組みの具体的事例を提示し共有を図るなど、具体的に実施する内容を示して計画的に取り組みを促進することを期待します。

「RSTの実施と活用」は、授業の改善が図られ学力向上に結びつくものと考えますが、成果への説明がありませんでした。取り組みました事業は、どのような成果が得られたのかを検証する必要があります。授業の質を高めるため、RSTの結果分析から、授業で行う内容を明確にして実践と検証を通し改善を図ってください。また、学力の捉え方は多様で数値での評価も難しいですが、事業の達成度や総合評価を客観的に行うために、目標値や実績値を設定することも必要であると考えます。

### 1-2 学校教育の充実『豊かな心の育成と生徒指導の充実』

#### [事務事業] 心のケア事業

主な三つの事業の他、適応相談教室における教育相談員の配置、QU検査の実施など、児童生徒の心のケアを図る支援体制がしっかり整えてられていると感じました。「メンタルサポート事業」による相談件数及び「スクールソーシャルワーカー配置」による訪問活動も多く、「メンタルサポート事業」の精神科医による定期的な相談数も増加しており、しっかりとした成果を上げていますことを高く評価します。

QUテストを学級経営に活用していることは、学校不適応やいじめの早期発見と対応に有効であると考えます。活用の工夫を継続してください。

長期の不登校や愛着障がいの児童生徒への対応は難しく大変で、医療機関や児童相談所などでの適切な対応が必要になります。学校と教育委員会が連携を図り、個々の状況に応じてカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを含めた支援体制を構築し、精神科医や関係機関への速やかで適切な繋がりがなされることを期待します。

### 1-3 教育環境の充実『学校施設の整備・充実』

[事務事業] 老朽化した校舎、設備などの改築・改修の実施

学校が安全な場所であるため、学校施設の管理は重要であると考えます。その点、幼稚園・小学校の遊具の安全点検を実施し、遊具の撤去や修繕等を行うなど施設管理が適切にされています。また、校舎の改築や改修等も計画的に実施されています。今後も、学校と連携を図り、実際に現場を確認し学校現場の声を聞きながら優先順位を検討して計画し、校舎や施設の管理を継続してください。

また、児童生徒数の減少による学校区再編・統廃合等、適正規模・適正配置の視点も考慮し、長期的又は短期的な展望を持ち改築改修に務めてください。

決算額が令和2年度より大きく減っていますので、その理由の説明は必要であると思います。

## 2 生涯学習

### 2-1 生涯学習推進体制の充実『相馬市まちづくり出前講座の充実』

[事務事業] 相馬市まちづくり出前講座の充実

新型コロナウイルス感染症への対応に苦慮する中、1,549名の市民の皆さんが様々な場で出前講座を利用したことは、本事業が広報等を通じて広く市民の皆様にも周知され、講座の内容も充実していたものと高く評価できます。

ただ、目標値の70件に対して実績値の41件を考えますと、達成度を4とした根拠を「評価年度の取り組み」等で説明する必要があると考えます。新型コロナウイルス感染症との兼ね合いもありますが、講座内容や領域の再構成も含め、さらに工夫を重ね事業の推進を図ることを期待します。

### 2-2 青少年健全育成活動の充実『青少年健全育成市民会議活動の充実』

[事務事業] 青少年健全育成市民会議事業

本事業は、地域で子どもを育む意識や環境を整えるための重要な事業です。新型コロナウイルス感染症の中で中止された活動もありますが、市内29地区で青少年健全育成の様々な活動が実施されたことは有意義なことであり、各地区等への補助金が有効に活用されたと評価できます。また、少年の主張大会が実施されたことは青少年健全育成の啓発に繋がったものと考えます。

活動奨励金の交付が、現況数値及び目標値の36団体に対して実績値11団体であったこと、街頭啓発活動等が中止になったことを考えますと、達成度4の妥当性につきまして検討する必要があると思います。

補助金や交付金だけでなく、課題の中で示されています活動事例や感染症対策の紹介など、活動を推進する支援が大切だと思います。機関誌以外でも実践事例



の共有が図れるよう工夫したり、感染症対策マニュアルを作成したりするなどの支援を期待します。

### 2-3 生涯学習施設の充実『地域づくりを目指したふれあい、交流事業の推進』

#### [事務事業] 学習発表会の充実と強化

新型コロナウイルス感染症の影響を受け市内8ヶ所で学習発表会を中止したことは、やむをえないことであり、総合評価も妥当であると考えます。各公民館が、学習発表会に代わる事業を苦心しながら実施したことを高く評価します。

今後も、飯豊公民館のように、感染状況を勘案しながら何ができるかを考えて対応するとともに、各公民館が情報の共有を図り連携して取り組むことが必要だと考えます。

### 2-4 生涯学習施設の充実『特色ある公民館活動の推進』

#### [事務事業] 特色ある公民館活動（事業）

新型コロナウイルス感染症及び福島県沖地震の影響を受ける中で、地域に合わせた事業を重点化して取り組み、2,556人の参加を得て事業が実施されたことは、各公民館の熱意や工夫による成果であると評価します。

また、高齢者の公民館への送迎は、学ぶ意欲のある高齢者の参加を促す大変よい取り組みだと思えます。

今後も地域の実態とニーズを踏まえ、各種教室・講座の内容や開催方法等をコロナ禍の状況に対応して検討・修正することが必要だと考えます。

### 2-5 図書館機能の充実『図書資料等の充実と利用推進』

#### [事務事業] ヤングアダルト向け図書の収集

図書館は地域の文化及び生涯学習の拠点であり、利用促進を図ることは大切な事業です。財源を確保し「ヤングアダルト向け図書の収集」に重点的に取り組み、中高生向けの本を増やし展示を工夫したことや広報活動に努めたことは、中高生の利用促進に有効であったと考えます。

本事業の評価にあたりましては、中高生への貸し出し数や図書館利用数を前年度と比較して行うことが有効だと考えますので検討ください。さらに、中高生への読書活動を促進するために、市の図書館と学校図書館の関わりを強化する必要があると思えます。市の司書が学校図書館の活用充実や読書の促進等のために関わることを期待します。

### 3 文化

#### 3-1 芸術文化の振興『音楽の郷づくり事業の推進』

〔事務事業〕 そうま音楽夢工房コンサートの実施

音楽は人の心を豊かにします。コロナ禍において演奏会が4回の計画のうち2回実施されたことは評価されます。市民に音楽を聴く機会の提供をするとともに、音楽愛好団体が参加する機会を設けることが「音楽の郷づくり」に繋がると思われます。

本事業の達成度につきましては4になっておりますが、計画の半数の実施や参加人数の実績値から達成度の妥当性を検討する必要があると考えます。

「そうま音楽夢工房」の活動を担う人材確保につきましては継続的な課題になっていますが、具体的な対策が見受けられません。市民の音楽愛好団体との連携を図り、本事業の体制構築が必要だと考えます。

#### 3-2 文化財の保護・活用『相馬市史編さんの実施』

〔事務事業〕 市史編さん事業

市史編さんは、郷土の歴史を後生に残すとともに市民が郷土の理解を深めるために必要な事業です。本年度予定である「近代・現代」の校了に至り、事業が推進されています。編さんの遅れにつきましては、今までも課題とし修正・検討がなされてきましたが、今年度も編さんの遅れが見られます。編さんは時間と労力がかかりますが、毎年編さんの遅れを課題としておりますので、さらに改善に努める必要があると考えます。

市史編纂は重要な事業ですが、市史を刊行して終わりとする例が少なくありません。大切なことは編纂した市史をどのように活用するかだと思います。活用も併せて考えることを期待します。

#### 3-3 文化施設の充実『市民の文化振興拠点、利用促進』

〔事務事業〕 市民会館の利活用促進

市民会館利活用のPR活動に努めるとともに、自主事業の推進と他組織の主催事業の支援に取り組み、利用者確保したことは大きな成果であると思います。新型コロナウイルス感染症拡大防止のためガイドラインを作成するなど、感染症対策を徹底しながら事業を実施したことを高く評価します。

さらなる活用を促進するためには、他組織主催による事業やイベント等を増やすことも大切だと考えます。今後も、多様な企画や市民が活用しやすくする環境を整え、支援することを期待します。

### 3-4 文化財の保護・活用『常設展・企画展の開催』

#### [事務事業] 歴史資料収蔵館における常設展・企画展の開催

福島県沖地震による被害により、事業が実施されなかったことはしかたがないことと考えます。

復旧工事の見通しがたたない中ですが、収蔵館の展示にこだわらず出張展示や学校教育における活用など、収蔵する貴重な品々や資料をどのように公開活用していくかについて考えていく必要があると思います。

## 4 体育・スポーツ

### 4-1 生涯スポーツの振興『スポーツ少年団活動の充実』

#### [事務事業] スポーツ少年団活動の充実

スポーツ少年団の活動及び市主催のスポーツ行事を、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を取り工夫して実施したことは、活動の制約が多かった児童生徒にとって心と体をリフレッシュする意味でも大変よかったと評価します。今後も、新型コロナ対策を行いながら大会やイベントを実施してください。

本事業は、児童生徒の体力と心、社会性等を育み地域のスポーツ振興を図るものです。少子化や子どもの興味・関心が多様化する中、団員数にこだわることなく、「指導者養成」や「運営経費補助」の充実を図り活動の質を高めるとともに、多くの児童生徒が参加しやすい環境を整えていくことを期待します。

## 令和4年度（令和3年度対象）

### 「教育委員会の主な事務及び執行状況の点検及び評価」報告書に関する意見

福島大学学校臨床支援センター 特任教授 高野 孝男

#### 【総括的意見】

令和3年度相馬市教育委員会の教育行政の取組は、令和4年度を最終年度とする「相馬市教育振興基本計画2017」推進の5年目の充実期である。コロナ禍の多くの困難な状況下の中にあっても、児童生徒及び市民のために、本市教育委員会が一枚岩となり「教育振興基本計画」に則り、「安全・安心」を最優先に掲げ、反省や改善を図り教育事務事業を着実に展開されてきたことに敬意を表したい。

相馬市総合計画「相馬市マスタープラン2017」に基づく「教育振興基本計画」の中で、基本理念「地域づくりを支え、心豊かに力強く生き抜くひとづくり」のもと、本市教育委員会は、一貫性を持って計画的・持続的に教育課題解決に取り組んでいる。特に、教育課程編成の工夫や特色あるキャリア教育の推進等の点で大いに評価できるものである。

今回新たなメンバーが加わり、組織や体制が替わり、従来までの事業推進や評価においても、新たな気づきや見方・考え方に変化が生まれているものと思われる。今回の「教育事務点検評価」の意義は、点検及び評価シートで振り返り、その成果や課題を再確認することであり、根拠や改善策を明確にして組織や外部に浸透させることが重要な責務ではないかと考える。また、昨年度、担当職員だけの展開から「組織的な浸透、展開、広がり」という「展開度」の視点から事業評価をすることも有効であると提言されている。担当職員、担当部署の「実績値」「目標値」「達成度」だけの現況の振り返りから、いかに関係者に浸透・展開し、組織的対応となっているか、さらに充実させるための納得解を探しながら現況を振り返る事も大切であると考える。

今回の「教育事務点検評価」結果が、次年度以降を見据えた事業運営に大いに反映されることを期待したい。

以下、具体的な意見を述べる。

## 1 学校教育

### 1-1 学校教育の充実『確かな学力の育成と個に応じた指導』

#### [事務事業] 学力向上推進事業

今般の時代の要請を踏まえた3つの資質・能力（知識・技能、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力、人間性等）の育成のために、RST（リーディングスキルテスト）を活用し、一人一人の理解度に応じて汎用的読解力を向上させる取り組みは、児童生徒の確かな学力の育成に向けて、先見性のある大変有効な取り組みといえる。しかし、学力調査の「書くこと」の領域の結果の要因として、理由を「新聞記事やコラムシートの活用」と関連づけているが、やや曖昧さも感じられる。そのため、理由付けとして、「RSTや継続した「辞書引き活動」「新聞や新聞コラム活用」、連動した家庭学習の取り組みにより、全国学力学習状況調査の結果につながったと考えられる」という柔らかな表現の仕方の方が妥当ではないかと考える。今後、本事業を一層効果的なものにしていくためにも、第二次評価でも指摘されているように、児童生徒一人一人の理解度、読解力の確かな現状把握と分析を行い、その結果を意識して各学校が組織的に授業に生かし改善を図っていくことが重要である。加えて、ICT環境の整備充実が図られていることから、ICTの効果的な活用により、個別最適な学びの一層の推進に向けて取り組んでいく必要がある。

### 1-2 学校教育の充実『豊かな心の育成と生徒指導の充実』

#### [事務事業] 心のケア事業

「いじめ・不登校」等の予防的・積極的な生徒指導対応策として「QUアンケート」の実施とその活用の仕方について、訪問指導や研修会等を行い、児童生徒の自己肯定感を高めるとともに、望ましい人間関係づくりを基盤とする学級・学校づくりに焦点を当て成果を上げていることは大いに評価したい。

さらに、「相馬フォロアーチームによるカウンセリング業務」「スクールソーシャルワーカー配置事業」「メンタルヘルスサポート事業」により、児童生徒への心のケア、家庭への手厚い支援として成果をあげている事業展開は、高く評価できるものである。今後も教育、医療、福祉等の各分野や関係機関と連携を深めた継続的な取り組みを推進していくことを期待したい。

### 1-3 教育環境の充実『学校施設の整備・充実』

#### [事務事業] 老朽化した校舎、設備などの改築・改修の実施

学校施設は、児童生徒の学び・生活の場であり、さらには地区の防災拠点としての役割も担っている。そのため、「安全・安心」な教育環境づくりに向け、スピード感を持ち計画的、継続的な事業推進が求められる。今回、達成度「5」の評価で

あり、特に幼稚園、小学校の老朽化した遊具について、専門業者による安全点検を実施し対処したことは、大きな成果と考えられる。

本事業では、令和3年2月13日、令和4年3月16日の2つの福島県沖地震の被災に係る復旧工事に加え、校舎の老朽化対策と施設設備の改修事業が同時並行に行われているため、今後も予算の確保、日程調整等の面で難しい判断が迫られるが、「安全・安心」の観点を最優先課題として着実に事業に遂行することで、保護者、地域の信頼に応えたい。

加えて、児童生徒数の動向を踏まえた小中学校の統廃合に向けて、中・長期的なビジョンを基にした計画的な施設の整備・充実を期待するものである。

## 2 生涯学習

### 2-1 生涯学習推進体制の充実『相馬市まちづくり出前講座の充実』

[事務事業] 相馬市まちづくり出前講座の実施

前年度の実績に比べると減少しているものの、コロナ禍における活動制限の影響があるにも関わらず、学校、市民の要望に応え3講座を増やす等、積極的に取り組む姿勢が窺え、事業実績値については、大いに評価できるものである。さらに、小・中学校の総合的な学習の時間、企業、地区老人会等、出前講座が広く市民全体に展開されていることも評価したい。

今後の課題としても挙げられているが、講師、受講者からアンケート等を活用し、受講者のニーズに応え一層魅力的な講座にしていく工夫が求められている。さらに、本事業の理念や目的を踏まえ、市職員や関係機関の職員ばかりでなく、活躍の場としてボランティア市民講師が増え、相馬市の目玉となる「ふるさと事業」になっていくことを大いに期待したい。

### 2-2 青少年の健全育成活動の充実『青少年健全育成市民会議活動の充実』

[事務事業] 青少年健全育成市民会議事業

青少年の心と身体の健全な成長を支え、非行防止策としての取組は、子どもをめぐる様々な課題、家庭、地域の教育力の低下が叫ばれる現在だからこそ、大変意義深く、重要であると考えられる。コロナ禍においても、18団体から活動奨励金の申請がなされ11団体で健全育成活動を工夫して実施できたとは評価できる。

今後も補助金、奨励金の交付事業に終始することなく、活動事例や方策を機関誌やホームページで情報を共有しながら、各種団体との連携を図り、育成活動の推進に係る課題を焦点化し、育成活動を活性化させていくワンランク上の取組を期待したい。

## 2-3 生涯学習施設の充実『地域づくりを目指したふれあい、交流事業の推進』

### [事務事業] 学習発表会の充実と強化

コロナ禍の影響により、1カ所の公民館以外は学習発表会が中止となり、昨年度同様に達成度は「3」の評価となっている。しかし、代替え事業として、公民館だよりを活用した活動の報告や、作品展示の機会を工夫する等、学習意欲の高揚と市民との交流を目的に努力して実施してきた取組は、評価できるものとする。

今後も、コロナ禍の中での事業実施の在り方、運営方法の工夫等、十分に検討をしていく必要がある。その際、今後の見通しや方向性を持つ意味でも、教育委員会が橋渡しの役割を担いながら、地域住民の意向を聴き、地域住民の理解と協力を得ながら事業を推進していくことが望まれる。

## 2-4 生涯学習施設の充実『特色ある公民館活動の推進』

### [事務事業] 特色ある公民館活動（事業）

今回、新型コロナウイルス感染症や福島県沖地震の影響にも関わらず、感染対策を講じて実施し、実績値が前年比の150%を達成できたことは大いに評価できる。「教養」「生きがいづくり」「健康づくり」以外の地域の実情に合わせた特色ある公民館活動づくりとして、成果が見られている。さらに、免許返納高齢者の送迎等、手厚い対応や「そば打ち教室」「スマートフォン教室」「パークゴルフ大会」「骨太けんこう教室」等、相馬ならではの公民館活動事業により、さらに充実を図ることができるものとする。

公民館は、地域の情報共有の場、文化の香る場所である。今後も地域住民の「安全・安心」を第一主義として、事業の点検と工夫・改善により、特色ある公民館活動の推進を期待したい。

## 2-5 図書館機能の充実『図書資料等の充実と利用推進』

### [事務事業] ヤングアダルト向け図書の収集

相馬市図書館ステップアップ計画に基づき、ヤングアダルト（中高生）を重点対象として、利用促進の改善を図る広報や展示等の積極的なアプローチにより、図書館サービスの向上を図ったことは評価される。また、時宜に応じた別置展示の開催等、着実な取組による成果も窺える。

今回の二次評価の意見にもあるように、積極的な利用促進に係る取組の意見を吸収できる体制を大切にし、満足度をもとに評価し、より一層の図書館サービスの改善につなげてほしいと考える。その意味から、アンケート調査等の結果を基に浮き彫りになった課題とその課題解決に向けた方策を検証して、次なるステップへ取り組んでほしいと考える。

### 3 文化

#### 3-1 芸術文化の振興『音楽の郷づくり事業の推進』

[事務事業] そうま音楽夢工房コンサートの実施

コロナ禍の影響で4回の演奏会予定が2回の開催となっているが、100名程度を定員とする事業計画としては評価される。定着課題として、コロナ禍への対応とともに、本活動を担う人材の育成・発掘が挙げられている。

今後も、音楽のジャンルを広げていくとともに、演奏家のコラボや演奏会の内容の工夫等により、市民との協働の視点に立ち、幅広く一般市民のボランティアの参加・協力を求めながら、「音楽の息づく街」として、市民活動の本格化と充実が一層図られることを期待したい。

#### 3-2 文化財の保存・活用『相馬市史編さんの実施』

[事務事業] 市史編さん事業

「市史編さん事業」の取組は、本市の長い歴史、文化の理解や未来へ向けた市政発展の精神的基盤をつくる上で、重要な事業である捉えられる。そのため、市史の編さん作業においては、時間や経費がかかり進捗には遅延が伴うことも容易に理解できる。しかし、現在の進捗状況や達成度については、ある程度評価をすべきであると考えられる。

刊行予定を伸ばすことで、分執筆者との関係、関係職員の入れ替え等、新たな課題も生じてくることも予想される。今後、進捗状況を把握しながら見通しを持って舵取りをする推進役が重要になると考えられる。

#### 3-3 文化施設の充実『市民文化振興の拠点、利活用促進』

[事務事業] 市民会館の利活用促進

コロナ禍の中での年間利用者数の目標値を見直し、市民会館感染拡大予防ガイドラインを基に、「安全・安心」な施設利用に努め、目標値を達成したことは評価できる。

本事業は、市民会館が文化の拠点として、「交流」「コミュニティの場」として一層機能していくために重要な事業と言える。今後も、感染防止対策に努め、広報活動の充実と共に魅力ある自主事業の開催、他組織団体のイベントの開催等により、市民の理解と協力を求めながら、利活用の促進につなげてほしい。

#### 3-4 文化財の保存・活用『常設展・企画展の開催』

[事務事業] 歴史資料収蔵館における常設展・企画展の開催

度重なる福島県沖地震の影響で、被災状況が甚大化し再開の目途が立たない状況



下であるため、企画展の中止、収蔵館の休館はやむを得ないと思われる。行政の財源の優先順位もあると思われるが、施設・設備の早急な復旧を進め、ぜひ再開を期待したい。専門家、学芸員の方々の意見をいただきながら、専門職員の配置、運営方法の課題についても長期的展望を視野に入れ取り組む必要があると考える。

## 4 体育・スポーツ

### 4-1 生涯スポーツの振興『スポーツ少年団活動の充実』

#### [事務事業] スポーツ少年団活動の充実

コロナ禍の影響を受けながらも、新しい生活様式の遵守、開催方法の工夫により、各種大会やイベントを開催し、団数、団員数の増加につなげた前向きな取り組みを評価したい。その意味で、補助金の交付については活性化へつながる一助となると考える。

福島県内で相馬市といえば、「野球」「グランドゴルフ」「バレーボール」等、多くの愛好者、スポーツに関心が高い地域として有名である。そのため、スポーツ少年団活動の充実、活性化を図ることは、子どもたちの体力向上と運動機会の確保という側面と、生涯スポーツの基礎を培う上で大きな役割を担っていると考える。今後も、コロナ禍の状況が続くことを踏まえた感染防止対策を講じた大会、イベントの実施、スポーツ少年団活動の一層の充実に努めていただきたい。